

3. すべての人が地域で共に生きていけるまち

福祉

3-1 地域福祉の推進

■ 3-1-1 福祉コミュニティの形成【重点施策】

単位：千円

24	継続	3-1-1-1 見守りと支え合いネットワーク事業				
【概要】 高齢者の相談支援を行うため、高齢者の方へ郵送にて相談を呼びかける事業を行うとともに、介護サービス等 を利用されていない方へ郵送・訪問を組み合わせて実態調査を行った。本事業や高齢者実態調査等を通じて見守りが 必要と判断した高齢者や、自ら見守りを希望する高齢者に対して、地域の見守り活動協力員やシルバー人材センター の協力員などが見守りや声掛けを行う。 【高齢者福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
【補正予算分】 ウィズコロナの呼びかけ事業 往復はがき送付（2回） 延 60,725 人 はがきによる相談人数 1,750 人		ウィズコロナの呼びかけ事業 封書送付(1回) 30,000 人 相談人数 1,800 人	【拡充分】 ウィズコロナの呼びかけ 事業 はがき等送付 30,000 人 相談人数 1,200 人			送付人数 30,000 人 相談人数 1,200 人
		救急医療情報キット配付数 3,000 世帯				
見守り訪問世帯数 221 世帯		見守り訪問世帯数 272 世帯	見守り訪問世帯数 256 世帯	同左	同左	見守り訪問世帯数 延 768 世帯
見守りと支えあいネットワーク 登録世帯数 12 世帯		見守りと支えあいネットワーク 登録世帯数 20 世帯	見守りと支えあいネット ワーク登録世帯数 6 世帯	同左	同左	見守りと支えあいネッ トワーク登録世帯数 延 18 世帯
事業費 (一般財源)	10,921 (1,112)	8,352 (2,351)	8,079 (4,040)	2,065 (1,033)	2,065 (1,033)	12,209 (6,106)
拡充分 (一般財源)			6,014 (3,007)			6,014 (3,007)
備考	見守りと支え合いネットワーク事業経費					

25	継続	3-1-1-2 認知症サポーター養成事業 《介護保険事業会計》				
【概要】 認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職域で認知症の人や家族に対してできる範囲での手助けをする「認知症サポーター」を養成するとともに、その活動を支援する。 【高齢者福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
養成人数 1,098 人		養成人数 1,100 人	養成人数 1,100 人	同左	同左	養成人数 延 3,300 人
事業費 (繰入金)	349 (67)	324 (62)	498 (96)	498 (96)	498 (96)	1,494 (288)
備考	認知症サポーター養成事業経費（介護保険事業会計）					

26	継続	3-1-1-3 コミュニティソーシャルワーク事業				
【概要】 地域の中で支援を必要とする人に手を差ししのべ、住み慣れた地域の中でその人らしい暮らしができるような「新たな支え合い」の仕組みづくりをより推進するため、圏域の単位を高齢者総合相談センター8 圏域から町会（区政連絡会）12 圏域に変更し、当面は従来の 8 か所の地域区民ひろばを拠点にコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置する。 【福祉総務課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
配置箇所 8箇所		配置箇所 8箇所	配置箇所 8箇所	同左	同左	配置箇所 8箇所
配置人員 18人		配置人員 18人	配置人員 18人			配置人員 18人
事業費 (一般財源)	112,823 (108,823)	111,912 (107,912)	104,496 (100,496)	104,496 (100,496)	104,496 (100,496)	313,488 (301,488)
備考	・コミュニティソーシャルワーク事業経費 ※CSW2名分の経費については、生活困窮者自立支援事業経費（1）生活困窮者自立支援制度関係経費に計上している。					

27	継続	3-1-1-4 障害者サポート講座				
【概要】 障害者への声掛けや手助け方法の学習、障害模擬体験など障害者への簡単なサポート方法を学ぶことができる区民向け講座を区民ひろば等で開催し、障害者への理解促進とともに交流を図る。 【障害福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
サポート講座 参加者数 — (オンライン配信)		サポート講座 参加者数 200 人	サポート講座 参加者数 300 人	サポート講座 参加者数 300 人	サポート講座 参加者数 300 人	サポート講座 参加者数 900 人
事業費 (一般財源)	5 (△39)	95 (38)	107 (44)	107 (44)	107 (44)	321 (132)
備考	障害者福祉事業経費（一部）					

■ 3-1-2 重層的・包括的なケア基盤の充実

単位：千円

28		3-1-2-1 高齢者総合相談センター運営事業 《一部介護保険事業会計》				
【概要】 高齢者の健康維持、生活安定等に必要な相談・援助・支援を担う拠点として、高齢者総合相談センターを区内8か所に配置・運営する。 〔高齢者福祉課〕						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
総合相談実績 35,637 件 地域ケア個別会議 166 件 地域ケア推進会議 27 回		総合相談実績 35,000 件 地域ケア個別会議 150 件 地域ケア推進会議 40 回 ・夜間緊急電話受付・休日電話相談窓口の設置 ・出張相談窓口の設置 介護予防の強化	総合相談実績 36,000 件 地域ケア個別会議 170 件 地域ケア推進会議 40 回 【拡充分】 ・出張相談窓口の設置 介護予防の強化	同左	同左	総合相談実績 108,000 件 地域ケア個別会議 510 件 地域ケア推進会議 120 回 ・出張相談窓口の設置 介護予防の強化
事業費 (一般財源)	376,593 (61,915)	409,610 (77,853)	410,315 (74,678)	410,315 (74,678)	410,315 (74,678)	1,230,945 (224,034)
拡充分 (一般財源)			24,000 (9,000)	24,000 (9,000)	24,000 (9,000)	72,000 (27,000)
備考	基幹型地域包括支援センター運営経費、地域包括支援センター運営事業経費（介護保険事業会計）、介護予防ケアマネジメント強化事業経費（介護保険事業会計）地域包括支援センター介護予防・見守り強化事業経費					

29	継続	3-1-2-2 認知症ケア向上推進事業《介護保険事業会計》			
【概要】 認知症の人を地域で支え、認知症になっても地域での生活を安心して続けられるような支援体制を整備する。認知症の人や家族支援を目的に認知症の人やご家族、専門職が参加する「認知症カフェ」を定期的に支援する。 〔高齢者福祉課〕					
R2 実績	R3 予算	年 度 別 計 画			
		R4	R5	R6	計(R4～6)
介護者の会 32 回 認知症カフェ 18 か所(67 回)	介護者の会 60 回 認知症カフェ 18 か所(150 回)	介護者の会 60 回 認知症カフェ 19 か所 (162 回)	同左 同左	同左 同左	介護者の会 180 回 認知症カフェ 延べ 57 か所 (486 回)
事業費 (繰入金)	2,194 (422)	3,664 (705)	3,684 (709)	3,684 (709)	11,052 (2,127)
備考	認知症ケア向上推進事業経費（介護保険事業会計）				

30	継続	3-1-2-3 認知症初期集中支援推進事業《介護保険事業会計》					
【概要】 医療・介護の専門職が相談により、認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、必要な医療や介護の導入・調整や、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行う。 〔高齢者福祉課〕							
R2 実績		R3 予算		年 度 別 計 画			
				R4	R5	R6	計(R4～6)
チーム員 4 か所 支援件数 30 人		チーム員 4 か所 支援件数 32 人		チーム員 4 か所 支援件数 32 人	同左	同左	チーム員 12 か所 支援件数 96 人
事業費 (繰入金)	4,135 (796)	4,773 (919)	4,713 (907)	4,713 (907)	4,713 (907)	14,139 (2,721)	
備考	認知症初期集中支援推進事業経費（介護保険事業会計）						

31	継続	3-1-2-4 障害者地域支援協議会の運営				
【概要】 障害者が充実した日常生活又は社会生活が送れる地域社会の実現を図るために、学識経験者、障害福祉サービス事業所、教育、就労、相談員等関係機関による協議を行う。 【障害福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
協議会開催回数 (専門部会を含む) 4 回		協議会開催回数 (専門部会を含む) 6 回 【拡充分】 専門部会 3 回	協議会開催回数 (専門部会を含む) 9 回	同左	同左	協議会開催回数 (専門部会を含む) 27 回
事業費 (一般財源)	141 (141)	669 (493)	646 (480)	646 (480)	646 (480)	1,938 (1,440)
備考	障害者地域支援協議会経費					

32	施設	3-1-2-5 地域密着型サービス等の整備				
【概要】 地域密着型サービス等の施設を整備または改修等する事業者に対し、整備にかかる費用の一部を助成し、質の高い施設が整備されるよう誘導する。 〔福祉総務課〕						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
		[補正予算分] ・南長崎 5 丁目 GH・ 看多機整備費補助 ・要町 3 丁目 GH 整備 費補助 ・GH 防災改修等経費 補助 (1 施設)	・南長崎 5 丁目 GH・看多機整備 費・開設準備経費 補助 ・要町 3 丁目 GH 整 備費・開設準備経 費補助	新たな整備計画が具体化した 段階で予算化する		・南長崎 5 丁目 GH・看多機整備 費・開設準備経費 補助 ・要町 3 丁目 GH 整 備費・開設準備経 費補助
事業費 (一般財源)		92,480 (0)	228,825 (0)	—	—	228,825 (0)
備考	地域密着型サービス等整備費助成経費					

33		施設 拡充	3-1-2-6 高齢者福祉基盤等の整備			
【概要】 特別養護老人ホーム等の施設を整備するための調査検討、事業者の募集・選定、整備にかかる費用の一部を助成し、質の高い施設が整備されるよう誘導する。 〔福祉総務課〕						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
・旧朝日中学校校舎の維持管理 【繰越明許】 ・旧朝日中学校跡地特別養護老人ホーム等整備事業（調査・検討） 【予備費補充】 ・旧朝日中学校を新型コロナウイルスワクチン会場に使用するための修繕費		・旧朝日中学校校舎の維持管理	【拡充分】 ・西巣鴨地域特別養護老人ホーム等整備事業（調査・検討）	整備計画が具体化した段階で 予算化する		・西巣鴨地域特別養護老人ホーム等整備事業
事業費 (一般財源)	35,337 (35,337)	4,886 (4,886)	22,000 (22,000)	—	—	22,000 (22,000)
拡充分 (一般財源)			22,000 (22,000)	—	—	22,000 (22,000)
備考		高齢者福祉基盤等整備費助成経費				

34	施設	3-1-2-7 障害者福祉基盤等整備費助成事業				
【概要】 社会福祉法人等が障害者のグループホーム等を整備する際にその費用の一部を助成する。 【障害福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～R6)
地域生活支援拠点 旧区民ひろば池袋 計 1 カ所		整備計画が具体化した段階で予算化する				
事業費 (一般財源)	40,267 (36,833)	—	—	—	—	
備考	障害者施設運営助成等経費(90)障害者福祉基盤等整備費助成事業経費					

35		3-1-2-8					
拡充		医療的ケア児（者）支援事業					
【概要】 医療的ケアの必要な障害者を受け入れる体制の整った通所施設へ看護職員の人件費相当分を補助する。また、医療的ケアを要する障害児について、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場を設置する。 〔障害福祉課（障害福祉サービス担当課長）〕							
R2 実績		R3 予算		年度別計画			
				R4	R5	R6	計(R4～6)
医療的ケア者 受け入れ施設の助成 2 件 医療的ケア児等にかかる 連絡会開催回数 1 回		医療的ケア者 受け入れ施設の助成 2 件 医療的ケア児等にかかる 連絡会開催回数 2 回 医療的ケア児等にかかる 協議会開催回数 2 回		医療的ケア者 受け入れ施設の助成 2 件 医療的ケア児等にかかる 連絡会開催回数 2 回 医療的ケア児等にかかる 協議会開催回数 2 回 【拡充分】 目白施設分室の運営	同左	同左	医療的ケア者 受け入れ施設の助成 6 件 医療的ケア児等にかかる 協議会開催回数 6 回 医療的ケア児等にかかる 協議会開催回数 6 回 目白施設分室の運営
事業費 (一般財源)	15,755 (10,058)	16,076 (10,466)	99,001 (93,391)	99,001 (93,391)	99,001 (93,391)	297,003 (280,173)	
拡充分 (一般財源)			82,925 (82,925)	82,925 (82,925)	82,925 (82,925)	248,775 (248,775)	
備考	地域生活支援事業経費（2）地域活動支援センター運営費補助事業経費（一部）、医療的ケア児等支援事業関係経費 目白施設管理運営経費（一部）						

36	継続	3-1-2-9 認知症検診推進事業				
【概要】 認知症予防及び認知症の早期発見・早期対応を目的として、認知症のセルフチェックシート付パンフレットの送付及び、点数が 20 点以上の者は医療機関での認知症検診を実施する。 【高齢者福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
普及啓発 4,628 人 ※新型コロナウイルス感染症蔓延のため、検診は実施せず普及啓発のみを実施		普及啓発 約 5,000 人 検診実施者数 500 人	普及啓発 約 6,000 人 検診実施者数 600 人	同左	同左	普及啓発 約 18,000 人 検診実施者数 1,800 人
事業費 (一般財源)	1,223 (0)	6,884 (0)	7,927 (0)	7,927 (0)	7,927 (0)	23,781 (0)
備考	認知症対策事業経費(2)認知症検診推進事業経費					

37	継続	3-1-2-10 認知症地域支援推進員活動事業 《介護保険事業会計》				
【概要】 認知症の人や家族に対し、状況に応じた適切なサービスが提供できるよう、相談支援や支援体制の構築を行う。 （高齢者福祉課）						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
認知症地域支援推進員非常勤職員 3人		認知症地域支援推進員非常勤職員 3人	認知症地域支援推進員非常勤職員 3人	同左	同左	認知症地域支援推進員非常勤職員 9人
認知症施策推進会議 3回		認知症施策推進会議 3回	認知症施策推進会議 3回			認知症施策推進会議 9回
高齢者総合相談センター支援数 8か所		高齢者総合相談センター支援数 8か所	高齢者総合相談センター支援数 8か所			高齢者総合相談センター支援数 24か所
事業費 (繰入金)	549 (106)	667 (128)	754 (145)	754 (145)	754 (145)	2,262 (435)
備考	認知症地域支援推進員活動経費（介護保険事業会計）					

■ 3-1-3 福祉サービスの質の向上と権利擁護の推進

単位：千円

38	継続	3-1-3-1 福祉サービス権利擁護支援室運営助成事業				
【概要】 福祉サービスの利用に係る相談及び苦情対応など福祉サービス利用者への権利擁護の取り組みを行う福祉サービス権利擁護支援室に対し、人件費及び事業費を助成する。 〔福祉総務課〕						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
福祉サービス権利擁護支援室への助成		福祉サービス権利擁護支援室への助成	福祉サービス権利擁護支援室への助成	同左	同左	福祉サービス権利擁護支援室への助成
法人後見、社会貢献型後見人活用事業及び養成事業への助成		法人後見、社会貢献型後見人活用事業及び養成事業への助成	成年後見制度の利用促進に関する事業は「39 成年後見制度利用促進事業」として委託化			
事業費 (一般財源)	38,561 (22,121)	41,662 (25,221)	30,233 (18,686)	30,233 (18,686)	30,233 (18,686)	90,699 (56,058)
備考	社会福祉法人豊島区民社会福祉協議会助成経費 (2)福祉サービス権利擁護支援室運営費助成経費					

39		新規	3-1-3-2 成年後見制度利用促進事業
【概要】 成年後見制度の利用促進を図るため、これまで豊島区民社会福祉協議会の自主事業として行ってきたもののうち、関連事業を区の事業に位置づけるとともに、新たに設置する中核機関や協議会等については、段階的に整備を進める。 【福祉総務課】			
R2 実績		R3 予算	年度別計画
			R4 R5 R6 計(R4～6)
			中核機関の整備 ・制度の広報 パンフレット作成 4,500 部 ・相談対応 専門相談（定例）22 回（訪問）10 回 ・講座等の開催 講座 2 日 講演会 2 日 勉強会 1 日 研修会 2 日 ・区民後見人の養成講座の実施 入門 3 日 基礎 7 日 ・区民後見人活動支援 連絡会の開催 4 回
			同左 ※令和 5 年度以降、協議会、成年後見人等候補者調整会議を設置予定。経費積算のうえ、新たに予算計上する。
			同左 中核機関の整備 ・制度の広報 パンフレット作成 4,500 部 ・相談対応 専門相談（定例）22 回（訪問）10 回 ・講座等の開催 講座 2 日 講演会 2 日 勉強会 1 日 研修会 2 日 ・区民後見人の養成講座の実施 入門 3 日 基礎 7 日 ・区民後見人活動支援 連絡会の開催 4 回
事業費 (一般財源)			14,531 (9,408)
備考		成年後見制度利用促進事業経費	

40		継続	3-1-3-3 成年後見制度関係事業 《一部介護保険事業会計》
【概要】 親族等による成年後見申立てが見込めない高齢者及び知的・精神障害者を対象に、区長申立てにより審判請求手続きを行う。また必要に応じて家庭裁判所が選任した成年後見人等に対する報酬の助成を行う。 【高齢者福祉課、障害福祉課（障害福祉サービス担当課長）】			
R2 実績		R3 予算	年度別計画
			R4 R5 R6 R4～R6
区長申立 高齢者 54 件 障害者 5 件 成年後見等報酬助成 高齢者 21 件 障害者 2 件		区長申立 高齢者 45 件 障害者 3 件 成年後見等報酬助成 パンフレット作成 審判前保全手続きを弁護士に委任	区長申立 高齢者 50 件 障害者 5 件 成年後見等報酬助成 審判前保全手続きを弁護士に委任
			区長申立 高齢者 50 件 障害者 5 件 成年後見等報酬助成 審判前保全手続きを弁護士に委任
			区長申立 高齢者 50 件 障害者 5 件 成年後見等報酬助成 審判前保全手続きを弁護士に委任
事業費 (一般財源)		6,835 (1,963)	10,391 (2,229)
備考		成年後見制度関係経費/成年後見制度関係経費（介護保険事業会計）	

41	継続	3-1-3-4 給付適正化対策事業 《介護保険事業会計》				
【概要】 介護サービス事業所への実地指導及び居宅介護支援事業所へのケアプラン点検により、適正な事業所運営及びサービス利用者の心身状況や環境にあった適切な居宅サービス計画、訪問介護計画、通所介護計画等の作成を推進し、介護サービスの質の向上を図る。 【介護保険課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
照会事務の一部委託 0 件		照会事務の一部委託 87 件	照会事務の一部委託 70 件	同左	同左	照会事務の一部委託 延 210 件
事業費 (繰入金)	0 (0)	6,699 (1,290)	5,390 (1,038)	5,390 (1,038)	5,390 (1,038)	16,170 (3,114)
備考	給付適正化対策事業経費（一部）（介護保険事業会計）					

42	継続	3-1-3-5 認知症対応型共同生活介護事業所の家賃等助成事業《介護保険事業会計》				
【概要】 要介護認定者及び要支援 2 の認定を受けた者を受け入れ、家賃、共益費等の費用負担が困難な低所得者に対し、利用者負担の軽減を行っている事業者を対象として助成を行う。 〔介護保険課〕						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
利用者負担軽減 実施事業所数 3 事業所 利用者負担軽減 適用者数 延 44 人		利用者負担軽減 実施事業所数 4 事業所 利用者負担軽減 適用者数 延 120 人	利用者負担軽減 実施事業所数 4 事業所 利用者負担軽減 適用者数 延 84 人	同左	同左	利用者負担軽減 実施事業所数 4 事業所 利用者負担軽減 適用者数 延 252 人
事業費 (繰入金)	1,084 (209)	2,756 (531)	1,553 (299)	1,553 (299)	1,553 (299)	4,659 (897)
備考	認知症対応型共同生活介護事業所家賃等助成事業経費（介護保険事業会計）					

43	継続	3-1-3-6 選択的介護普及事業《介護保険事業会計》				
【概要】 介護保険事業者が介護保険サービスと保険外サービスを組み合わせて提供する選択的介護について、3 年間のモデル実施期間（平成 30 年度から令和 2 年度）の成果や課題を踏まえ、高齢者の在宅生活を支援するサービスとしての更なる普及・定着等に資する取組みを行う。 【介護保険課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
【モデル事業】 有識者会議の開催 6 回（ワーキング グループ含む） 実務者研修の実施 5 回 事業費 5,044 繰入金（1）		実務者研修の実施 5 回 周知用パンフレットの作 成 5,000 部 事業者登録の実施 12 事業所	実務者研修の実施 周知用パンフレットの 作成 事業者登録の実施	同左	同左	実務者研修の実施 周知用パンフレットの作成 事業者登録の実施
事業費 (繰入金)		3,633 (1,817)	3,123 (1,562)	3,123 (1,562)	3,123 (1,562)	9,369 (4,686)
備考		選択的介護モデル事業経費（令和 2 年度まで）、選択的介護普及事業経費（令和 3 年度以降）（介護保険事業会計）				

44	継続	3-1-3-7 高齢者虐待防止事業				
【概要】 要介護高齢者・認知症高齢者に対する身体的、精神的暴力、介護放棄等の虐待を早期に発見し、未然に防止することで在宅福祉の向上を図る。また、虐待対応の第一線窓口となる高齢者総合相談センターへの支援を行う。 〔高齢者福祉課〕						
R2 実績		R3 予算		年 度 別 計 画		
				R4	R 5	R 6
専門相談 26 回		専門相談 35 回		専門相談 35 回	同左	同左
		虐待防止講演会 1 回		虐待防止講演会 1 回		虐待防止講演会 3 回
虐待防止啓発リーフレット作成 1,800 部		虐待防止啓発リーフレット作成 5,000 部		虐待防止啓発リーフレット作成 5,000 部		虐待防止啓発リーフレット作成 15,000 部
高齢者虐待対応決定会議 2 回		高齢者虐待対応決定会議 4 回		高齢者虐待対応決定会議 4 回		高齢者虐待対応決定会議 12 回
事業費 (一般財源)	1,111 (314)	1,665 (833)		1,726 (863)	1,726 (863)	1,726 (863)
						5,178 (2,859)
備考	高齢者虐待防止事業経費					

45	継続	3-1-3-8 障害者虐待防止対策支援事業					
【概要】 豊島区障害者虐待防止センターを設置のもと、障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援を行う。 〔障害福祉課〕							
R2 実績		R3 予算		年 度 別 計 画			
				R4	R5	R6	計(R4～6)
障害者権利擁護協議会 1 回		障害者権利擁護協議会 1 回		障害者権利擁護協議会 1 回	同左	同左	障害者権利擁護協議会 3 回
関係機関向け研修会 1 回		関係機関向け研修会 1 回		関係機関向け研修会 1 回			関係機関向け研修会 3 回
広報掲載 1 回		広報掲載 1 回		広報掲載 1 回			広報掲載 3 回
事業費 (一般財源)	117 (△5)	198 (80)		421 (169)	421 (169)	421 (169)	1,263 (507)
備考	心身障害者福祉センター運営経費(8)障害者虐待防止対策支援事業経費						

46	継続	3-1-3-9 障害者の差別解消に係る合理的配慮の充実			
【概要】「豊島区手話言語の普及及び障害者の多様な意思疎通の促進に関する条例」の施行（平成 31 年 4 月 1 日）を機に、障害者差別解消の合理的配慮のため、普及啓発・理解促進にかかるサービスの強化を図る。また区議会のインターネット中継の一部に手話通訳を導入し配信する。 【障害福祉課・議会総務課・広報課】					
R2 実績	R3 予算	年度別計画			
		R4	R5	R6	計(R4～6)
【障害福祉課】 情報保障機器の充実	【障害福祉課】 情報保障機器の充実	【障害福祉課】 情報保障機器の充実	【障害福祉課】 情報保障機器の充実	【障害福祉課】 情報保障機器の充実	【障害福祉課】 情報保障機器の充実
【議会総務課】 各定例会のインターネット中継の一部に手話通訳を導入	【議会総務課】 各定例会のインターネット中継の一部に手話通訳を導入	【議会総務課】 各定例会のインターネット中継の一部に手話通訳を導入	【議会総務課】 同左	【議会総務課】 同左	【議会総務課】 各定例会のインターネット中継の一部に手話通訳を導入
【広報課】 放送事業者への業務委託により、一部に手話通訳を付した広報番組の制作・放映	【広報課】 放送事業者への業務委託により、一部に手話通訳を付した広報番組の制作・放映	【広報課】 放送事業者への業務委託により、一部に手話通訳を付した広報番組の制作・放映	【広報課】 同左	【広報課】 同左	【広報課】 放送事業者への業務委託により、一部に手話通訳を付した広報番組の制作・放映
事業費 (一般財源)	3,125 (3,125)	3,761 (3,761)	3,920 (3,920)	3,920 (3,920)	11,760 (11,760)
備考	障害者差別解消法施行事業経費（一部）、手話通訳議会中継経費、テレビ広報番組制作経費（一部）				

47	継続	3-1-3-10 失語症の人のコミュニケーション支援事業				
【概要】 失語症の人のコミュニケーションを支援するために、「失語症者向け意思疎通支援者」等を失語症の人が活動する団体に派遣し、失語症の人の地域での自立と社会生活及び社会参加を促す。 〔障害福祉課〕						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4~6)
派遣先団体 3 団体		派遣先団体 3 団体	派遣先団体 3 団体	派遣先団体 3 団体	派遣先団体 3 団体	派遣先団体 延 9 団体
意思疎通支援者 派遣 15 回		意思疎通支援者 派遣 60 回	意思疎通支援者 派遣 60 回	意思疎通支援者 派遣 60 回	意思疎通支援者 派遣 60 回	意思疎通支援者派遣 延 180 回
失語症の人のコミュニケーション事業リーフレット 1,000 部						
事業費 (一般財源)	365 (365)	1,028 (1,028)	827 (346)	827 (346)	827 (346)	2,481 (1,038)
備考	心身障害者福祉センター運営経費（11）失語症の人のコミュニケーション支援事業経費					

3-2 地域における自立生活支援

■ 3-2-1 日常生活への支援

単位：千円

48	<div>継続</div>	3-2-1-1 高齢者アウトリーチ事業				
【概要】 高齢者総合相談センターに「見守り支援事業担当」を配置し、高齢者実態調査等を通じて高齢者の生活状況や緊急連絡先等を把握して見守り活動に活用するとともに、潜在的な需要や問題等を早期に発見し、必要なサービスにつなげる。 <div>〔高齢者福祉課〕</div>						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
高齢者支援 20,440 件		高齢者支援 21,000 件	高齢者支援 21,000 件	同左	同左	高齢者支援 延 63,000 件
事業費 (一般財源)	90,997 (44,485)	93,463 (46,732)	93,455 (46,728)	93,455 (46,728)	93,455 (46,728)	280,365 (140,184)
備考	高齢者アウトリーチ事業経費					

49	継続	3-2-1-2 高齢者紙おむつ等助成事業				
【概要】 要支援または要介護認定を受けた在宅の高齢者に対して紙おむつ等を支給するとともに、入院中の高齢者 に対しておむつ等購入費を助成する。 【高齢者福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
紙おむつ支給 延 16,687 人 購入費助成 延 893 人		紙おむつ支給 延 14,018 人 購入費助成 延 2,976 人	紙おむつ支給 延 17,640 人 購入費助成 延 2,940 人	同左	同左	紙おむつ支給 延 52,920 人 購入費助成 延 8,820 人
事業費 (一般財源)	104,147 (104,147)	110,605 (110,605)	121,803 (121,803)	121,803 (121,803)	121,803 (121,803)	365,409 (365,409)
備考	高齢者居宅支援対策事業経費(10)紙おむつ等助成事業経費					

50	継続	3-2-1-3 心身障害者紙おむつ支給及び購入費等助成事業				
【概要】 在宅の心身障害者に対して紙おむつを支給（入院等で紙おむつの支給ができない場合は購入費等を助成）する。 〔障害福祉課（障害福祉サービス担当課長）〕						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
紙おむつ支給 上限 130 枚/月 支給枚数 204,042 枚 購入費助成 上限 18,000 円/3 か月 助成延人数 44 人		紙おむつ支給 上限 130 枚/月 購入費助成 上限 18,000 円/3 か月	紙おむつ支給 上限 130 枚/月 購入費助成 上限 18,000 円/3 か月	同左	同左	紙おむつ支給 上限 130 枚/月 購入費助成 上限 18,000 円/3 か月
事業費 (一般財源)	15,366 (15,366)	14,871 (14,871)	17,595 (17,595)	17,595 (17,595)	17,595 (17,595)	52,785 (52,785)
備考	障害者援護経費（在宅生活支援）(1)おむつ支給・購入費等助成事業経費					

51	継続	3-2-1-4 生活支援体制整備事業《介護保険事業会計》				
【概要】 高齢者のための生活支援の担い手の養成、サービスの構築、サービスとニーズのマッチングを進めるために生活支援コーディネーターを配置するとともに、これらの情報交換の場となる「支え合いの仕組みづくり協議会」を運営する。 〔高齢者福祉課〕						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
第一層コーディネーターの配置 支え合いの仕組みづくり協議会 2 回		第一層コーディネーターの配置 支え合いの仕組みづくり協議会 4 回 第二層コーディネーターの配置 4 か所	第一層コーディネーターの配置 支え合いの仕組みづくり協議会 4 回 第二層コーディネーターの配置 4 か所	同左	同左	第一層コーディネーターの配置 支え合いの仕組みづくり協議会 12 回 第二層コーディネーターの配置 4 か所
事業費 (一般財源)	8,931 (1,719)	25,476 (4,904)	25,520 (4,912)	25,520 (4,912)	25,520 (4,912)	76,560 (14,736)
備考	生活支援体制整備事業経費（介護保険事業会計）					

52	継続	3-2-1-5 終活サポート事業				
【概要】 終活に関する相談窓口を設置し、区内関係事業者等との連携により一人暮らし高齢者等の「終活」を支援し、老後の不安を軽減する。 【高齢者福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
終活相談 100 件 講演会実施 1 回 生前契約等費用一部 助成		終活相談 講演会実施 生前契約等費用一部 助成	終活相談 終活情報登録事業 講演会実施 生前契約等費用一部 助成	同左	同左	終活相談 終活情報登録事業 講演会実施 生前契約等費用一部 助成
事業費 (一般財源)	1,387 (1,387)	9,600 (9,600)	8,610 (8,610)	8,610 (8,610)	8,610 (8,610)	25,830 (25,830)
備考	終活サポート事業経費					

53	継続	3-2-1-6 高齢者あんしん位置情報サービス利用料助成事業 《介護保険事業会計》				
【概要】 認知症高齢者等の所在を GPS 等により迅速に探索し、介護者に通知するとともに、緊急を要する場合には警備員が速やかに現場へ急行し安全を確保する。 【高齢者福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
利用者数 20 人		利用者数 50 人	利用者数 36 人	同左	同左	利用者数 108 人
事業費 (繰入金)	806 (155)	3,071 (591)	2,525 (486)	2,525 (486)	2,525 (486)	7,575 (1,458)
備考	高齢者あんしん位置情報サービス利用助成経費（介護保険事業会計）					

54	継続	3-2-1-7 基幹相談支援センター事業					
【概要】 基幹相談支援センターは障害者虐待防止センターを内包し、障害者等の相談支援、情報提供、虐待相談等を行う。 【障害福祉課】							
R2 実績		R3 予算		年 度 別 計 画			
				R4	R5	R6	計(R4～6)
セミナー開催 1回 連絡会 4回 心理相談 9件 計画相談支援		セミナー開催 1回 連絡会 4回 心理相談 12件 計画相談支援 請求用ソフト (5年に1回)		セミナー開催 1回 連絡会 3回 心理相談 12件 計画相談支援	同左	同左	セミナー開催 3回 連絡会 9回 心理相談 36件 計画相談支援
事業費 (一般財源)	323 (△7,025)	1,274 (△4,503)		475 (△7,040)	475 (△7,040)	475 (△7,040)	1,425 (△21,120)
備考	心身障害者福祉センター運営経費(7)基幹相談支援センター事業経費						

55	継続	3-2-1-8 障害者移動支援及び日常生活用具等給付事業				
【概要】地域生活支援事業として、①保護者等の就労や病気等により移動や単独での通学が困難な障害者（児）にガイドヘルパー等を派遣し外出や通学の支援を行う。②日常生活を容易にする用具の給付や住宅の改修を行う。③その他点字図書の給付等を行う。 【障害福祉課（障害福祉サービス担当課長）】						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
移動支援 延 549人 15,874 時間 日常生活用具等給付・設備改善費給付 延 4,319 件 その他点字図書給付等 大学等修学支援 0 時間		移動支援 延 1,230人 36,000 時間 日常生活用具給付・設備改善費給付 延 4,835 件 その他点字図書給付等 大学等修学支援 0 時間	移動支援 延 1,440人 25,560 時間 日常生活用具給付・設備改善費給付 延 4,840 件 その他点字図書給付等	同左	同左	移動支援 延 4,320人 76,680 時間 日常生活用具給付・設備改善費給付 延 14,520 件 その他点字図書給付等
事業費 (一般財源)	107,663 (41,777)	135,928 (52,823)	135,178 (52,603)	135,178 (52,603)	135,178 (52,603)	405,534 (157,809)
備考	地域生活支援事業経費(4)障害者移動支援及び日常生活用具等給付費					

56	継続	3-2-1-9 中等度難聴児発達支援事業					
【概要】 中等度難聴児が補聴器を装用することにより、言語の習得や生活能力、コミュニケーション能力等を向上させ、健全な発達を支援するため、購入費の一部を助成する。 〔障害福祉課（障害福祉サービス担当課長）〕							
R2 実績		R3 予算		年 度 別 計 画			
				R4	R5	R6	計(R4～6)
補聴器 6 個		補聴器 6 個		補聴器 6 個	同左	同左	補聴器 18 個
デジタル補聴器加算 0 個		デジタル補聴器加算 6 個		デジタル補聴器加算 6 個			デジタル補聴器加算 18 個
事業費 (一般財源)	597 (180)	834 (417)		834 (417)	834 (417)	834 (417)	2,502 (1,251)
備考	障害者援護経費（日常生活援助）(4)中等度難聴児発達支援事業経費						

57	継続	3-2-1-10 福祉ホーム「さくらんぼ」の運営				
【概要】 心身障害者が保護者の高齢化や死亡等で福祉作業所等に通所することが困難になった場合に、住み慣れた地域で生活ができるよう、日常生活の援護を行う。また、一時的に保護者が介護できない状態になった場合に保護を行う。 <div>〔障害福祉課〕</div>						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
長期自立援護 延 34 名 延 952 日 緊急一時保護 延 99 名 延 496 日 短期自立生活訓練 延 431 名 延 836 日		長期自立援護 定員 4 名 緊急一時保護 定員 4 名 短期自立生活訓練 定員 2 名 (長期自立援護に余裕がある場合)	長期自立援護 定員 4 名 緊急一時保護 定員 4 名 短期自立生活訓練 定員 2 名 (長期自立援護に余裕がある場合)	同左	同左	長期自立援護 定員 4 名 緊急一時保護 定員 4 名 短期自立生活訓練 定員 2 名 (長期自立援護に余裕がある場合)
事業費 (一般財源)	128,083 (87,530)	129,426 (89,078)	129,889 (89,541)	129,889 (89,541)	129,889 (89,541)	389,667 (268,623)
備考	福祉ホーム「さくらんぼ」管理運営経費					

58	継続	3-2-1-11 発達障害者支援事業				
【概要】 発達障害者（児）とその家族に対して面接・電話等による相談を受け適切な社会資源や関係機関につなぐ。また、関係機関のネットワークの構築、啓発事業の実施、区内大学と連携したカウンセリング費用の助成を実施する。 〔障害福祉課（障害福祉サービス担当課長）〕						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
窓口相談実施 延 398 件 専門相談 12 回 支援方針会議 11 回 心理検査委託 1 件 ネットワーク会議の開催 （専門部会含む） 3 回 カウンセリング費用助成 件数 延 206 件 講演会開催 1 回 参加者数 29 人 事例検討会開催 1 回 リーフレットの作成		窓口相談実施 延 400 件 専門相談 12 回 支援方針会議 12 回 心理検査委託 4 件 ネットワーク会議の開催 （専門部会含む） 3 回 カウンセリング費用助成 件数 延 360 件 講演会開催 2 回 事例検討会開催 2 回 リーフレットの作成	窓口相談実施 延 400 件 専門相談 12 回 支援方針会議 12 回 心理検査委託 4 件 ネットワーク会議の開催 （専門部会含む） 3 回 カウンセリング費用助成 件数 延 360 件 講演会開催 2 回 事例検討会開催 2 回 リーフレットの作成	同左	同左	窓口相談実施 延 1,200 件 専門相談 36 回 支援方針会議 36 回 心理検査委託 12 件 ネットワーク会議の開催 （専門相談含む） 延 9 回 カウンセリング費用助成 件数 延 1,080 件 講演会開催 延 6 回 事例検討会開催 延 6 回 リーフレットの作成
事業費 （一般財源）	1,295 （△1,328）	1,959 （961）	2,178 （1,070）	2,178 （1,070）	2,178 （1,070）	6,534 （3,210）
備考	発達障害者支援事業経費					

59	継続	3-2-1-12 奨学基金援護事業				
【概要】 生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給者のうち住民税非課税世帯で、高等学校等へ入・在学する生徒に対し、修学に要する費用の一部として奨学金を支給する。 〔生活福祉課〕						
R2 実績		R3 予算		年度別計画		
				R4	R5	R6
				計(R4～6)		
【奨学金】 ・高校入学者 児童扶養手当受給非課税世帯 33人 生活保護受給世帯 10人 ・高校在学者 児童扶養手当受給非課税世帯 82人 生活保護受給世帯 32人		【奨学金】 ・高校入学者 児童扶養手当受給非課税世帯 40人 生活保護受給世帯 16人 ・高校在学者 児童扶養手当受給非課税世帯 160人 生活保護受給世帯 50人		【奨学金】 ・高校入学者 児童扶養手当受給非課税世帯 40人 生活保護受給世帯 16人 ・高校在学者 児童扶養手当受給非課税世帯 160人 生活保護受給世帯 50人	同左	同左
事業費 (一般財源)		7,900 (0)		7,900 (0)	7,900 (0)	7,900 (0)
備考		奨学基金援護経費（一部）				

60	継続	3-2-1-13 路上生活者応急援護事業 《再掲 3-2-2-2》				
【概要】 路上生活者の応急援護等を目的に、区内関係諸機関の協力を得て合同パトロール等を実施する。 〔生活福祉課・福祉総務課（自立促進担当課長）〕						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計(R 4 ～ 6)
・合同パトロール 実施 12 回 路上生活者数 58 人		・合同パトロール 実施 12 回 路上生活者数 50 人	・合同パトロール 実施 12 回	同左	同左	・合同パトロール 実施 36 回
・路上生活者対策 連絡会議 実施 1 回		・路上生活者対策 連絡会議 実施 1 回	・路上生活者対策 連絡会議 実施 1 回			・路上生活者対策 連絡会議 実施 3 回
・自立支援センター豊島 寮地域連絡協議会 実施 1 回		・自立支援センター板橋 寮地域連絡協議会 実施 1 回	・自立支援センター板橋 寮地域連絡協議会 実施 1 回			・自立支援センター板橋 寮地域連絡協議会 実施 3 回
事業費 (一般財源)	754 (754)	743 (743)	728 (728)	728 (728)	728 (728)	2,184 (2,184)
備考	路上生活者応急援護事業経費					

61	再掲	3-2-1-14 【再掲】 高齢者の服薬情報提供事業 《3-3-2-13》
----	----	--

62	継続	3-2-1-15 被保護者自立支援事業 《再掲 3-2-2-1、3-2-3-6》					
【概要】生活保護受給者の自立を目的として、①稼働能力を有する者や就労への課題がある者への就労支援 ②精神疾患のある者や元路上生活者が地域の中で安定した生活を営むことができるよう各種の支援 ③年金受給権や不動産等の資産の調査と活用 ④日常の金銭管理が自分でできない者への支援 ⑤高齢者の自宅訪問等による見守り支援 ⑥子ども・若者とその保護者等の生活や学習課題等を把握し進学等支援 ⑦生活保護法対象外の自立に要する経費の一部給付を行う。 【生活福祉課・西部生活福祉課】							
R2 実績		R3 予算		年度別計画			
				R4	R5	R6	計(R4～6)
【就労支援】 支援者数 377 人 就職者数 145 人		【就労支援】 支援者数 300 人		【就労支援】 支援者数 300 人	同左	同左	【就労支援】 支援者数 900 人
【居宅生活安定化支援】 支援者数 111 人 目標達成者数 17 人		【居宅生活安定化支援】 支援者数 90 人		【居宅生活安定化支援】 支援者数 90 人	同左	同左	【居宅生活安定化支援】 支援者数 270 人
【地域生活定着支援】 支援者数 148 人 居宅移行者数 62 人		【地域生活定着支援】 支援者数 100 人		【地域生活定着支援】 支援者数 100 人	同左	同左	【地域生活定着支援】 支援者数 300 人
【資産調査】 調査件数 1,343 件 成果件数 379 件		【資産調査】 調査件数 900 件		【資産調査】 調査件数 900 件	同左	同左	【資産調査】 調査件数 2,700 件
【就労準備支援 （就労意欲喚起）】 支援者数 86 人 成果人数 25 人		【就労準備支援 （就労意欲喚起）】 支援者数 90 人		【就労準備支援 （就労意欲喚起）】 支援者数 90 人	同左	同左	【就労準備支援 （就労意欲喚起）】 支援者数 270 人
【あんしん支援】 支援者数 815 人 支援延回数 10,624 回		【あんしん支援】 支援者数 800 人		【あんしん支援】 支援者数 800 人	同左	同左	【あんしん支援】 支援者数 2,400 人
【資産活用管理支援】 支援件数 96 件 成果件数 24 件		【資産活用管理支援】 支援件数 80 件		【資産活用管理支援】 支援件数 80 件	同左	同左	【資産活用管理支援】 支援件数 240 件
【金銭管理支援】 支援者数 170 人 支援延回数 5,033 回		【金銭管理支援】 支援者数 170 人		【金銭管理支援】 支援者数 170 人	同左	同左	【金銭管理支援】 支援者数 510 人
【生活保護業務支援】 支援延回数 235 回		【生活保護業務支援】 支援延回数 300 回		【生活保護業務支援】 支援延回数 300 回	同左	同左	【生活保護業務支援】 支援者数 900 件
【子ども・若者支援】 支援者数 366 人 支援延回数 3,821 回		【子ども・若者支援】 支援者数 430 人		【子ども・若者支援】 支援者数 430 人	同左	同左	【子ども・若者支援】 支援者数 1,290 人
【被保護者自立促進】 支給件数 417 件		【被保護者自立促進】 支給件数 296 件		【被保護者自立促進】 支給件数 454 件	同左	同左	【被保護者自立促進】 支援件数 1,362 件
事業費 (一般財源)	83,678 (22,632)	86,675 (26,580)	85,418 (26,562)	85,418 (26,562)	85,418 (26,562)	256,254 (79,686)	
備考	被保護者自立支援事業経費(1)被保護者自立支援事業経費、(2)被保護者自立促進事業経費 ※資産調査の調査件数には、令和元年 10 月に開始された年金生活者支援給付金の調査を含む。						

63		3-2-1-16		生活困窮者自立支援事業 《再掲 3-2-2-4、3-2-3-5》		
【概要】生活困窮者自立支援制度に基づき、生活困窮者の就労の状況、心身の状況、地域社会からの孤立の状況等に応じ生活再建と早期自立を図るため、関係機関と連携し自立相談支援及び就労支援等所要の対策を講じる。						
〔福祉総務課（自立促進担当課長）〕						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
《必須事業》 ・自立相談支援事業 ・住居確保給付金 【補正分】要件緩和による申請増加		《必須事業》 ・自立相談支援事業 ・住居確保給付金 相談体制強化	《必須事業》 ・自立相談支援事業 ・住居確保給付金 【拡充分】 相談体制強化	同左	同左	《必須事業》 ・自立相談支援事業 ・住居確保給付金
《任意事業》 ・就労準備・社会参加支援事業 ・困難を抱える若者に対する進路選択支援事業 ・一時生活支援事業 （自立支援センター 豊島寮） ・家計改善支援事業 ・子どもの学習・生活支援事業		《任意事業》 ・就労準備・社会参加支援事業 ・困難を抱える若者に対する進路選択支援事業 ・一時生活支援事業 （自立支援センター 板橋寮） ・家計改善支援事業 ・子どもの学習・生活支援事業	《任意事業》 ・就労準備・社会参加支援事業 ・困難を抱える若者に対する進路選択支援事業 ・一時生活支援事業 （自立支援センター 板橋寮） ・家計改善支援事業 ・子どもの学習・生活支援事業	同左	同左	《任意事業》 ・就労準備・社会参加支援事業 ・困難を抱える若者に対する進路選択支援事業 ・一時生活支援事業 （自立支援センター 板橋寮） ・家計改善支援事業 ・子どもの学習・生活支援事業
《その他事業》 ・庁内推進会議 0 回 ・福祉包括化推進員部会 8 回 ・支援調整会議 18 回 ・講演会等開催 1 回 ・フードパントリー設置 （新規）1 か所 （累計）2 か所		《その他事業》 ・庁内推進会議 1 回 ・福祉包括化推進員部会 12 回 ・支援調整会議 随時 ・講演会等開催 4 回 ・フードパントリー設置 （新規）1 か所 （累計）3 か所 《ひきこもり支援事業》 アウトリーチ支援員配置協議会開催 3 回 ネットワーク会議 2 回	《その他事業》 ・庁内推進会議 1 回 ・福祉包括化推進員部会 12 回 ・支援調整会議 随時 ・講演会等開催 4 回 ・フードパントリー事業 36 回 《ひきこもり支援事業》 アウトリーチ支援員配置協議会開催 3 回 ネットワーク会議 2 回 【拡充分】 ・生きづらさ支援員配置	同左	同左	《その他事業》 ・庁内推進会議 3 回 ・福祉包括化推進員部会 36 回 ・支援調整会議 随時 ・講演会等開催 12 回 ・フードパントリー事業 108 回 《ひきこもり支援事業》 アウトリーチ支援員配置協議会開催 6 回 ネットワーク会議 4 回 ・生きづらさ支援員配置
事業費 （一般財源）	547,208 (63,041)	204,276 (52,116)	336,483 (89,643)	321,448 (84,451)	321,320 (84,366)	979,251 (258,460)
拡充分 （一般財源）			19,161 (6,066)			19,161 (6,066)
備考	生活困窮者自立支援制度関係経費					

64	継続	3-2-1-17 重症心身障害児（者）等在宅レスパイト事業				
【概要】 区と契約した訪問看護事業者の看護師が、対象者の自宅において医療ケア等を一定時間代替し、当該家族の休養を図ることで、対象者の健康の保持と家族の福祉の向上を図る。						
【障害福祉課（障害福祉サービス担当課長）】						
R2 実績		R3 予算		年度別計画		
				R4	R5	R6
障害児（者）数 12名		障害児（者）数 11名		障害児（者）数 18名	同左	同左 障害児（者）数 54名
事業費 (一般財源)	996 (△340)	4,025 (2,013)	2,970 (1,485)	2,970 (1,485)	2,970 (1,485)	8,910 (4,455)
備考	障害者援護経費（介助・支援）(1)重症心身障害児（者）等在宅レスパイト事業経費					

65	継続	3-2-1-18 高次脳機能障害者支援対策事業				
【概要】 高次脳機能障害者・家族・支援者を対象に専門相談や講演会等の開催による支援を行うとともに、関係機関の連絡会を開催し、連携を強化する。 【障害福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
専門相談 18 件 連絡会 2 回 講演会 2 回 作業療法士による 評価・指導		専門相談 12 件 連絡会 2 回 講演会・セミナー 2 回 作業療法士による 評価・指導	専門相談 12 件 連絡会 2 回 講演会・セミナー 2 回 作業療法士による 評価・指導	同左	同左	専門相談 36 件 連絡会 6 回 講演会・セミナー 6 回 作業療法士による 評価・指導
事業費 (一般財源)	2,091 (523)	2,483 (621)	2,460 (615)	2,460 (615)	2,460 (615)	7,380 (1,845)
備考	心身障害者福祉センター運営経費(9)高次脳機能障害者支援対策事業経費					

66	再掲	3-2-1-19 【再掲】就学援助事業《4-1-2-9》
----	----	---------------------------------

■ 3-2-2 就労支援の強化

単位：千円

67	再掲	3-2-2-1 【再掲】被保護者自立支援事業《3-2-1-15》
----	----	-------------------------------------

68	再掲	3-2-2-2 【再掲】路上生活者応急援護事業《3-2-1-13》
----	----	--------------------------------------

69	継続	3-2-2-3 障害者就労支援事業				
【概要】 就労による障害者の自立を促進するため、就労支援員による就労支援及び就労に伴う生活支援を一体的に行うとともに、実習奨励金の支給により就労への動機付けを図る。 〔障害福祉課〕						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
障害者就労支援専門員 3 名		障害者就労支援専門員 3 名	障害者就労支援専門員 3 名	同左	同左	障害者就労支援専門員 延 9 名
精神障害者就労支援員 3 名		精神障害者就労支援員 3 名	精神障害者就労支援員 3 名			精神障害者就労支援員 延 9 名
就労支援及び生活支援 相談 11,634 件		就労支援及び生活支援 相談 13,000 件	就労支援及び生活支援 相談 13,000 件			就労支援及び生活支援相 談 39,000 件
実習奨励金支給 0 名		実習奨励金支給 延 96 名	実習奨励金支給 延 96 名			実習奨励金支給 延 288 名
実習企業への奨励金 0 件		実習企業への奨励金 10 件	実習企業への奨励金 10 件			実習企業への奨励金 30 件
事業費 (一般財源)	302 (302)	907 (907)	907 (907)	907 (907)	907 (907)	2,721 (2,721)
備考	障害者就労支援事業経費					

70	再掲	3-2-2-4 【再掲】生活困窮者自立支援事業《3-2-1-16》
----	----	--------------------------------------

■ 3-2-3 社会参加の促進

単位：千円

71	継続	3-2-3-1 高齢者クラブ運営助成事業				
【概要】 地域の高齢者の生活を健全で明るいものにするため自主的に組織された高齢者クラブの活動、及び高齢者クラブ連合会の活動及び運営に係る費用に対して助成を行う。 【高齢者福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
助成クラブ数 74 クラブ 見守り活動支援助成 51 クラブ		助成クラブ数 76 クラブ 見守り活動支援助成 53 クラブ	助成クラブ数 75 クラブ 見守り活動支援助成 54 クラブ 【拡充分】 連合会 60 周年記念事業助成	同左	同左	助成クラブ数 延 225 クラブ 見守り活動支援助成 延 162 クラブ
事業費 (一般財源)	18,508 (15,986)	20,208 (17,552)	20,163 (17,355)	19,663 (17,355)	19,663 (17,355)	59,489 (51,365)
拡充分 (一般財源)			500 (350)			500 (350)
備考	高齢者クラブ運営助成経費					

72	継続	3-2-3-2 手話通訳派遣・手話講習会事業				
【概要】 手話通訳者派遣コーディネート、手話通訳者研修会及び手話講習会を委託し、手話通訳者を派遣、育成することで、聴覚障害者のコミュニケーション支援及び手話の普及啓発を図る。【障害福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
登録手話通訳者数 37 名 派遣件数 981 件		登録手話通訳者数 34 名 派遣件数 1,045 件	登録手話通訳者派遣	同左	同左	登録手話通訳者派遣
手話通訳者派遣 コーディネート委託		手話通訳者派遣 コーディネート委託	手話通訳者派遣 コーディネート委託			手話通訳者派遣 コーディネート委託
要約筆記者派遣委託		要約筆記者派遣委託	要約筆記者派遣委託			要約筆記者派遣委託
手話講習会事業 延 248 人受講			手話講習会事業			手話講習会事業
事業費 (一般財源)	13,544 (5,169)	19,957 (7,983)	19,957 (7,998)	19,957 (7,998)	19,957 (7,998)	59,871 (23,994)
備考	地域生活支援事業経費(1)手話通訳派遣・手話講習会事業経費					

73	継続	3-2-3-3 障害者文化活動推進事業				
【概要】 障害者美術展をはじめとした、様々な発表や創作活動の機会を提供し、障害者の文化・芸術活動を支援する。また、それらの活動を通じて、障害者自らの社会参加と障害者理解促進を図る。【障害福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
・障害者アート教室 開催回数 6 回		・障害者美術展 来場者数 900 人	・障害者美術展 来場者数 900 人	同左	同左	・障害者美術展 来場者数 2,700 人
舞台劇「不戦賛歌」公演事業（開催中止）		・障害者アート教室 開催回数 10 回	・障害者アート教室 開催回数 10 回	同左	同左	・障害者アート教室 開催回数 30 回
事業費 (一般財源)	5,463 (3,446)	3,545 (1,420)	3,545 (1,420)	3,545 (1,420)	3,545 (1,420)	10,635 (4,260)
備考	地域生活支援事業経費(3)障害者文化活動推進事業経費					

74	継続	3-2-3-4 心身障害者等移動手段提供事業				
【概要】 公共交通機関で移動が困難な障害者に対し、福祉タクシー券の交付又は自動車燃料費の助成を行う。また、障害者を対象にリフト付乗用車運行を社会福祉協議会に委託して実施する。 〔障害福祉課（障害福祉サービス担当課長）〕						
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
・タクシー券の交付 月3,300円 3,442人 月1,800円 448人 (下肢4級) ・燃料費一部助成 普通自動車 月2,800円 延2,964人 月2,100円 延756人 (下肢4級) 軽自動車 月2,100円 延276人 月1,400円 延108人 (下肢4級) ・リフト付乗用車運行 延1,584時間		・タクシー券の交付 月3,300円 3,300人 月1,800円 700人 (下肢4級) ・燃料費一部助成 普通自動車 月2,800円 247人 月2,100円 63人 (下肢4級) 軽自動車 月2,100円 23人 月1,400円 9人 (下肢4級) ・リフト付乗用車運行 延2,250時間	・タクシー券の交付 月3,300円 2,540人 月1,800円 700人 (下肢4級) ・燃料費一部助成 普通自動車 月2,800円 255人 月2,100円 75人 (下肢4級) 軽自動車 月2,100円 25人 月1,400円 10人 (下肢4級) ・リフト付乗用車運行 延2,250時間	同左	同左	・タクシー券の交付 月3,300円 7,620人 月1,800円 2,100人 (下肢4級) ・燃料費一部除成 普通自動車 月2,800円 765人 月2,100円 225人 (下肢4級) 軽自動車 月2,100円 75人 月1,400円 30人 (下肢4級) ・リフト付乗用車運行 6,750時間
事業費 (一般財源)	124,076 (121,584)	145,240 (142,668)	117,038 (114,466)	117,038 (114,466)	117,038 (114,466)	351,114 (343,398)
備考	障害者援護経費(生活圏の拡大)(1)福祉タクシー事業経費、(2)自動車燃料費助成事業経費、(3)リフト付乗用車運行委託経費					

75	再掲	3-2-3-5 【再掲】生活困窮者自立支援事業《3-2-1-16》
----	----	--------------------------------------

76	再掲	3-2-3-6 【再掲】被保護者自立支援事業《3-2-1-15》
----	----	-------------------------------------

77	継続	3-2-3-7 福祉×文化 家族草子プロジェクト事業				
【概要】 家族をテーマとする朗読劇「家族草子」との連動企画として、朗読劇に関するワークショップ等を開催し、「福祉と文化の融合」によるフレイル対策・外出促進を図る。 【総合高齢社会対策推進室】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
		劇公演 5回	劇公演 2回	同左	同左	劇公演 6回
		ワークショップ 4回	ワークショップ 2回			ワークショップ 6回
事業費 (一般財源)		2,000 (2,000)	2,000 (2,000)	2,000 (2,000)	2,000 (2,000)	6,000 (6,000)
備考	総合高齢社会対策プロジェクト関係事業経費（一部）					

■ 3-2-4 健康づくり・介護予防の推進【重点施策】

単位：千円

78		拡充	3-2-4-1 介護予防センター運営事業 《介護保険事業会計》			
【概要】 高齢者の健康寿命延伸を図るため、気軽に立ち寄り、介護予防に触れることのできる拠点として「高田介護 予防センター」を運営する。 【高齢者福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
センター運営 1 か所 介護予防アウトリーチ 実施数 86 か所		センター運営 1 か所 介護予防アウトリーチ 実施数 170 か所	センター運営 1 か所 介護予防アウトリーチ 実施数 170 か所 【拡充分】 だれでも食堂実施	同左	同左	センター運営 1 か所 介護予防アウトリーチ 実施数 510 か所
事業費 (繰入金)	17,183 (2,148)	18,582 (2,322)	19,308 (2,414)	19,308 (2,414)	19,308 (2,414)	57,924 (7,242)
拡充分 (一般財源)			670 (84)	670 (84)	670 (84)	2,010 (252)
備考	地域介護予防活動支援事業経費(2)介護予防センター運営事業経費					

79	継続	3-2-4-2 フレイル対策センター運営事業 《介護保険事業会計》					
【概要】 高齢者の健康寿命延伸とフレイル対策を推進するため、気軽に立ち寄り、フレイル予防に取り組み、居場所にもなる拠点として「フレイル対策センター」を設置・運営する。 <div>【高齢者福祉課】</div>							
R2 実績		R3 予算		年 度 別 計 画			
				R4	R5	R6	計(R4～6)
東池袋フレイル対策センター運営 1 か所		東池袋フレイル対策センター運営 1 か所		センター運営 1 か所	センター運営 1 か所	センター運営 1 か所	センター運営 1 か所
おとな食堂 6 回		おとな食堂 48 回		おとな食堂 16 回	おとな食堂 16 回	おとな食堂 48 回	おとな食堂 80 回
事業費 (繰入金)	22,263 (2,783)	25,364 (3,170)		24,062 (3,008)	24,062 (3,008)	25,364 (3,170)	73,488 (9,186)
備考	地域介護予防活動支援事業経費(4)フレイル対策センター運営事業費※令和 2 年度より介護保険会計で計上						

80		再掲	3-2-4-3 【再掲】「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」事業《3-3-1-5》			
----	--	----	---	--	--	--

81	継続	3-2-4-4 介護予防活動支援事業《介護保険事業会計》				
【概要】 地域の介護予防に興味がある区民を対象に、介護予防リーダー 介護予防サポーター、フレイルサポーターの養成を行う。元気な高齢者の社会参加や地域後援を奨励し、ボランティア活動に応じてスタンプをため、換金できる「元気あとし事業」を行う。 【高齢者福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R3～5)
介護予防リーダー 養成人数 12 人		介護予防リーダー 養成人数 20 人	介護予防リーダー 養成人数 20 人	同左	同左	介護予防リーダー 養成人数 60 人
介護予防サポーター 養成人数 12 人		介護予防サポーター 養成人数 20 人	介護予防サポーター 養成人数 20 人			介護予防サポーター 養成人数 60 人
フレイルサポーター 養成人数 16 人		フレイルサポーター 養成人数 20 人	フレイルサポーター 養成人数 20 人			フレイルサポーター 養成人数 60 人
元気あとし事業 登録数 526 人		元気あとし事業 登録数 500 人	元気あとし事業 登録数 500 人			元気あとし事業 登録数 500 人
事業費 (繰入金)	2,235 (279)	3,519 (440)	3,538 (442)	3,538 (442)	3,538 (442)	10,614 (1,326)
備考	地域介護予防活動支援事業経費（3）介護予防活動支援事業経費（介護保険事業会計）※高齢者元気あとし事業、介護 予防リーダー養成事業等統合					

82	継続	3-2-4-5 介護予防による地域づくり推進事業				
【概要】 住民主体による介護予防活動の推進のため、リハビリテーション職の専門職を登用し、高齢者総合相談センターが主催する自立支援に向けた地域ケア会議への支援や住民主体の介護予防活動の場の立ち上げの支援などを行っていく。 【高齢者福祉課】						
R2 実績		R3 予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
自立支援地域ケア会議実施回数 2 回		自立支援地域ケア会議開催支援回数 10 回	自立支援地域ケア会議実施回数 10 回	同左	同左	自立支援地域ケア会議実施回数 30 回
介護予防グループの立ち上げ支援 5 グループ		介護予防グループの立ち上げ支援 10 グループ	介護予防グループの立ち上げ支援 10 グループ			介護予防グループの立ち上げ支援 30 グループ
フレイルチェックの実施 61 回		フレイルチェックの実施 73 回	フレイルチェックの実施 88 回			フレイルチェックの実施 264 回
住民主体の通いの場巡回 133 回		住民主体の通いの場巡回 100 回	住民主体の通いの場巡回 100 回			住民主体の通いの場巡回 300 回
事業費 (一般財源)	82 (5)	154 (78)	154 (78)	154 (78)	154 (78)	462 (234)
備考	介護予防による地域づくり推進事業経費・職員関係経費					

83		3-2-4-6	短期集中通所型サービス事業《介護保険事業会計》			
		【概要】	介護予防・日常生活支援総合事業における短期集中通所型サービスの利用を促進し、高齢者の身体的・社会的な自立を支援していく。令和4年度はリハビリ職の関与を拡大するなど内容を拡充して実施する。			
			【高齢者福祉課】			
R2 実績		R3 予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
サービス提供回数 4クール 参加者数 25人		サービス提供回数 9クール 参加者数 90人	サービス提供回数 9クール 参加者数 90人 【拡充分】 従事者 1名増	同左	同左	サービス提供回数 27クール 参加者数 270人
事業費 (繰入金)	2,505 (313)	6,098 (762)	9,463 (1,183)	9,463 (1,183)	9,463 (1,183)	28,389 (3,549)
拡充分 (一般財源)			3,365 (421)	3,365 (421)	3,365 (421)	10,095 (1,263)
備考	通所型サービス事業経費（一部）					

健康・保健

3-3 健康な生活の維持・増進

■ 3-3-1 がん・生活習慣病対策等の推進

単位：千円

84	継続	3-3-1-1 健康診査・特定保健指導事業 《一部国民健康保険事業会計、後期高齢者医療事業会計》				
【概要】生活習慣病の発症予防と重症化予防の一環として、切れ目ない定期的な健診の受診を勧奨するとともに、メタボ対象者以外にも生活習慣病予防のための事業を充実させ、重症化予防のための保健指導を実施する。 3年度からは、特定健康診査受診者を対象とした糖尿病性腎症重症化予防事業を実施する。 〔国民健康保険課、高齢者医療年金課、地域保健課〕						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
健康診断受診者 28,994人 特定保健指導 501人 糖尿病保健指導 予防指導 281人 受診勧奨 445人 【拡充】当日特定保健指導 225人		健康診断受診者 34,060人 特定保健指導 856人 糖尿病保健指導 予防指導 400人 受診勧奨 1,000人 当日特定保健指導 700人	健康診断受診者 33,434人 特定保健指導 856人 糖尿病保健指導 予防指導 400人 受診勧奨 1,000人 当日特定保健指導 562人	同左	同左	健康診断受診者 100,302人 特定保健指導 2,568人 糖尿病保健指導 予防指導 1,200人 受診勧奨 3,000人 当日特定保健指導 1,686人
		糖尿病性腎症重症化 予防事業 293人 特定・福祉健診胸部X 線拡充事業 743人	糖尿病性腎症重症化予 防事業 400人 特定・福祉健診胸部X 線拡充事業 743人	同左	同左	糖尿病性腎症重症化予 防事業 1,200人 特定・福祉健診胸部X 線拡充事業 2,229人
事業費 （一般財源）	425,161 (207,522)	535,274 (343,010)	514,275 (312,962)	514,275 (312,962)	514,275 (312,962)	1,542,825 (938,886)
備考	地域保健費：特定健康診査区独自検査項目経費、福祉健康診査経費、介護老人施設入所者健康診査経費、国民健康保険事業会計：特定健康診査・特定保健指導事業経費、糖尿病重症化予防等による医療費適正化事業経費、後期高齢者医療事業会計：健康診査関係経費					

85	継続	3-3-1-2 がん検診事業				
【概要】胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん、前立腺がんの検診及び肝炎ウイルス検査の実施及び受診勧奨を行う。 〔地域保健課〕						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計（R 4～6）
受診者数 49,732 人		受診者数 65,604 人	受診者数 63,499 人	同左	同左	受診者数 190,497 人
事業費 (一般財源)	546,103 (533,378)	700,506 (684,710)	682,424 (663,973)	682,424 (663,973)	682,424 (663,973)	2,047,272 (1,991,919)
備考	地域保健費：がん検診関係経費(1)胃がん検診経費、(2)肺がん検診経費、(3)大腸がん検診経費、(4) 子宮頸がん検診経費、(5) 乳がん検診経費、(6)前立腺がん検診経費、(7)がん検診受診勧奨関係経費、豊島区 B 型・C 型肝炎ウイルス検査事業経費					

86	継続	3-3-1-3 がん対策推進事業				
【概要】がん対策推進会議の運営を行ない、「がん対策推進計画」に基づき、がん予防やがん患者支援のための対策を推進する。がん対策基金を活用して、がんに関する正しい理解や意識を持てるよう普及啓発事業を行う。 【地域保健課】						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
がん対策推進会議 開催4回		がん対策推進会議 開催2回	がん対策推進会議 開催2回	同左	同左	がん対策推進会議 開催6回
第3次がん対策推進 計画の印刷・製本				第3次がん対策 推進計画の中間 評価		第3次がん対策推進 計画の中間評価
がん患者のウィッグ・胸 部補整具等購入費 用助成事業 58件		がん患者のウィッグ・胸 部補整具等購入費用 助成事業 80件	がん患者のウィッグ・ 胸部補整具等購入 費用助成事業 80件	同左	同左	がん患者のウィッグ・胸部 補整具等購入費用助 成事業 240件
がん対策推進 特別講演会の開催 開催回数1回		がん対策推進 特別講演会の開催 開催回数1回	がん対策推進特別 講演会の開催 開催回数1回	同左	同左	がん対策推進特別講 演会の開催 3回
事業費 （一般財源）	2,253 （1,709）	1,496 （1,310）	1,292 （1,106）	1,292 （1,106）	1,292 （1,106）	3,876 （3,318）
備考	がん対策推進事業経費（1）がん対策推進事業経費（2）がん対策基金関連事業経費 ※「がん対策基金関連事業」を当該事業に統合					

87	継続	3-3-1-4 受動喫煙防止対策事業				
【概要】健康増進、がん予防の観点から受動喫煙を防止するため各種事業を実施する。改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例に基づく受動喫煙防止対策を行う。〔地域保健課〕						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
豊島区受動喫煙防止対策推進店登録制度（禁煙レストランとしま）の実施		豊島区受動喫煙防止対策推進店登録制度（禁煙レストランとしま）の実施	豊島区受動喫煙防止対策推進店登録制度（禁煙レストランとしま）の実施	同左	同左	豊島区受動喫煙防止対策推進店登録制度（禁煙レストランとしま）の実施
健康づくりに向けた包括的連携に関する協定締結		健康づくりに向けた包括的連携に関する協定継続	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定継続	同左	同左	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定継続
子どものための禁煙外来治療費助成事業 登録 5 件、助成 1 件		子どものための禁煙外来治療費助成事業 10 件	子どものための禁煙外来治療費助成事業 10 件	同左	同左	子どものための禁煙外来治療費助成事業 30 件
受動喫煙防止対策関連業務委託 3 業務		飲食店店頭標識掲示確認業務委託	受動喫煙防止対策の実施	同左	同左	受動喫煙防止対策の実施
事業費 （一般財源）	19,243 （△126）	3,894 （135）	258 （140）	258 （140）	258 （140）	774 （420）
備考	がん対策推進事業経費（4）受動喫煙防止対策事業経費					

88	継続	3-3-1-5 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（いきいき 100 歳健康づくり事業・糖尿病重症化予防事業）《後期高齢者医療事業会計》《再掲 3-2-4-3》			
【概要】高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を実施するため、KDB システムを活用して地域の健康課題の分析・対象者の把握を行い、糖尿病重症化予防、低栄養重症化予防、口腔機能低下予防において、高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）、通いの場への積極的な関与（ポピュレーションアプローチ）を実施する。長寿健康診査の結果、HbA1c の値が 7.0%以上かつ医療機関未受診で糖尿病薬未服薬である方へ、医療機関への受診勧奨を行い糖尿病の早期治療を促す。					
【高齢者福祉課・地域保健課・高齢者医療年金課】					
R2 実績	R3 予算	年 度 別 計 画			
		R4	R5	R6	計(R4～6)
	【高齢者福祉課】 重症化予防個別 相談実施者数 80 人	【高齢者福祉課】 重症化予防個別相談 実施者数 80 人	【高齢者福祉課】 重症化予防個別相談 実施者数 80 人	【高齢者福祉課】 重症化予防個別相談 実施者数 80 人	【高齢者福祉課】 重症化予防個別相談 実施者数 240 人
	アウトリーチ講習会 (リスク対象者) 実施回数 25 回	アウトリーチ講習会 (リスク対象者) 実施回数 25 回	アウトリーチ講習会 (リスク対象者) 実施回数 25 回	アウトリーチ講習会 (リスク対象者) 実施回数 25 回	アウトリーチ講習会 (リスク対象者) 実施回数 75 回
	【地域保健課】 受診勧奨者数 454 人	【地域保健課】 受診勧奨者数 350 人	【地域保健課】 受診勧奨者数 360 人	【地域保健課】 受診勧奨者数 370 人	【地域保健課】 受診勧奨者数 1,080 人
	【高齢者医療年金 課】プリンタ 1 台	【高齢者医療年金課】 関係者連絡会 1 回、 PT2 回開催	【高齢者医療年金課】 関係者連絡会 1 回、 PT2 回開催	【高齢者医療年金課】 関係者連絡会 1 回、 PT2 回開催	【高齢者医療年金課】 関係者連絡会 1 回、 PT2 回開催
事業費 (一般財源)	11,633 (184)	11,510 (61)	11,510 (61)	11,510 (61)	34,530 (183)
備考	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業経費(後期高齢者医療事業会計)				

■ 3-3-2 こころと体の健康づくりの推進【重点施策】

単位：千円

89	継続	3-3-2-1 としま鬼子母神プロジェクト ① 女性のしなやか健康づくり《再掲 4-2-1-4》				
【概要】女性のライフステージに合わせた、健康づくりの実践教室・骨太健診等の骨密度測定を実施し、女性の生涯にわたる健康づくりを推進する。 〔健康推進課、長崎健康相談所〕						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
・骨太健診 （20～39 歳女性） 10 回 277 人 ・女性の健康教室 3 回 27 人 ・骨太教室 2 回（1 日制）9 人 ・ホルモンバランス 2 回 13 人 ・3～4 カ月児、3 歳児健診時に母親の骨密度測定を実施し、骨づくり及び健康づくりの普及啓発を実施。 60 回 2,306 人 女性の専門相談事業 9 回延べ 151 人 ・ライフプランに関するセミナー（ミニ講座 10 回 246 人） ・女性の健康支援事業 講演会 4 回 26 人		・骨太健診 （20～39 歳女性） 12 回 ・女性の健康教室 3 回 ・骨太教室 2 回 ・ホルモンバランス 3 回 ・3～4 カ月児、3 歳児健診時に母親の骨密度測定を実施し、骨づくり及び健康づくりの普及啓発を実施。 72 回 ・女性の専門相談事業 12 回 ・ライフプランに関するセミナー（啓発セミナー） ・女性の健康支援事業 講座 6 回、講演会 1 回	・骨太健診 （20～39 歳女性） 12 回 ・女性の健康教室 3 回 ・骨太教室 2 回 ・ホルモンバランス 3 回 ・3～4 カ月児、3 歳児健診時に母親の骨密度測定を実施し、骨づくり及び健康づくりの普及啓発を実施。 72 回 ・女性の専門相談事業 12 回 ・ライフプランに関するセミナー（啓発セミナー） ・女性の健康支援事業 講座 6 回、講演会 1 回	同左	同左	・骨太健診 （20～39 歳女性） 36 回 ・女性の健康教室 9 回 ・骨太教室 6 回 ・ホルモンバランス 9 回 ・3～4 カ月児、3 歳児健診時に母親の骨密度測定を実施し、骨づくり及び健康づくりの普及啓発を実施。 216 回
事業費 （一般財源）	6,471 (2,295)	8,673 (4,721)	8,724 (8,701)	8,724 (8,701)	8,724 (8,701)	26,172 (26,103)
備考	健康推進費：女性のしなやか健康づくり経費、健康推進管理運営経費（一部）、長崎健康相談所費：女性のしなやか健康づくり経費					

90	継続	3-3-2-2 としま鬼子母神プロジェクト ② 生活習慣病予防事業《再掲 4-2-1-4》				
【概要】 20～39 歳男性の区民を対象に生活習慣病予防等の健診および健康教育を行う。同年齢の女性の健診は「女性のしなやか健康づくり」で実施する。 【健康推進課、長崎健康相談所】						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計（R 4～6）
20～39 歳男性の健康診査 10 回 185 人 歯科健康教育 8 回 メタボ予防教室 1 回 6 人		20～39 歳男性の健康診査 12 回 歯科健康教育 12 回 メタボ予防教室 1 回	20～39 歳男性の健康診査 12 回 歯科健康教育 12 回 メタボ予防教室 1 回	同左	同左	20～39 歳男性の健康診査 36 回 歯科健康教育 36 回 メタボ予防教室 3 回
事業費 （一般財源）	2,031 (1,674)	2,870 (2,240)	2,979 (2,346)	2,979 (2,346)	2,979 (2,346)	8,937 (7,038)
備考	健康推進費：生活習慣病予防事業経費、健康推進管理運営経費（一部）、長崎健康相談所費：生活習慣病予防事業					

91	継続	3-3-2-3 としま鬼子母神プロジェクト ③ 妊婦健康診査・妊産婦歯科健康診査 《再掲 4-2-1-4》				
【概要】 妊婦に対し、妊婦健康診査受診票を交付し、受診票記載項目については、公費負担による健診を実施する。 超音波検査受診票、妊産婦歯科健康診査票、子宮頸がん検診受診票を各 1 回分交付する。						
〔健康推進課〕						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
[妊婦健康診査事業] 公費負担による健診 （1人14回）延べ24,623件 超音波検査(1人1回) 1,923件 子宮頸がん検査(1人1回) 2,167件 H I V抗体検査 （1人1回：1回目検査項目 に含む）2,314件 里帰り等妊婦健診助成 2,403件 事業費 172,803 （一般財源）172,803		[妊婦健康診査事業] 公費負担による健診 （1人14回） 超音波検査(1人1回) 子宮頸がん検査(1人1回) H I V抗体検査 （1人1回：1回目検査項目 に含む） 里帰り等妊婦健診助成 事業費 174,088 （一般財源）174,088	[妊婦健康診査事業] 公費負担による健診 （1人14回） 超音波検査(1人1回) 子宮頸がん検査(1人1回) H I V抗体検査 （1人1回：1回目検査項目 に含む） 里帰り等妊婦健診助成 事業費 174,088 （一般財源）174,088	同左 同左	同左 同左	[妊婦健康診査事業] 公費負担による健診 （1人14回） 超音波検査(1人1回) 子宮頸がん検査（1人1回） H I V抗体検査 （1人1回：1回目検査項目に含む） 里帰り等妊婦健診助成 事業費 522,264 （一般財源）522,264
[妊産婦歯科健康診査事業] 公費負担による歯科健診 （1回の妊娠につき1回） ・妊婦716件・産婦182件 合計898件 事業費 6,884 （一般財源）6,884		同左 事業費 10,053 （一般財源）10,053	同左 事業費 10,053 （一般財源）10,053	同左 同左	同左 同左	[妊産婦歯科健康診査事業] 公費負担による歯科健診（1回の妊娠につき1回） 事業費 30,159 （一般財源）30,159
事業費 （一般財源）	179,687 （179,687）	184,141 （184,141）	184,141 （184,141）	184,141 （184,141）	184,141 （184,141）	552,423 （552,423）
備考	妊婦健康診査経費、妊産婦歯科健診事業経費					

92	拡充	3-3-2-4 としま親子母神プロジェクト ④ 乳幼児健康診査・相談・訪問【再掲 4-2-1-4】				
【概要】 新生児聴覚検査費用の一部助成や、生後 4 か月までの乳児のいる家庭を保健師や助産師が全戸訪問、3～4 か月・6 か月・9 か月児、1 歳 6 か月児、3 歳児を対象とした健診を実施する。経過観察が必要とされた乳幼児に対しては、経過観察健診を行う。さらに、新米ママ向けの子育て講座や区の施設等を会場として乳幼児健康相談を実施する。 【健康推進課、長崎健康相談所】						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計（R 4～6）
[乳幼児健康診査事業] 3～4 か月児健診 受診者数 1,773 人 1 歳 6 か月児健診 受診者数 1,725 人 3 歳児健診 受診者数 1,874 人 (委託実績) 6 か月児健診 受診者数 1,730 人 9 か月児健診 受診者数 1,647 人 1 歳 6 か月児健診 受診者数 1,788 人 経過観察健診 17 回 67 人 事業費 65,924 (一般財源) 63,035		[乳幼児健康診査事業] 3～4 か月児・1 歳 6 か月児・ 3 歳児の集団健診の実施 6 か月・9 か月児、1 歳 6 か月 の一部健診を委託実施 経過観察健診 24 回 事業費 66,848 (一般財源) 66,336	[乳 幼 児 健 康 診 査 事 業] 3～4 か月児・1 歳 6 か 月児・3 歳児の集団健 診の実施 6 か月・9 か月児、1 歳 6 か月の一部健診を委 託実施 経過観察健診 24 回 【拡充】 スポットビジョンスクリーナ ー導入事業 事業費 69,691 (一般財源) 68,870	同左 同左 事業費 67,721 (一般財源) 67,721	同左 同左 事業費 67,237 (一般財源) 67,237	[乳幼児健康診査事業] 3～4 か月児・1 歳 6 か月 児・3 歳児の集団健診の 実施 6 か月・9 か月児、1 歳 6 か月の一部健診を委託実 施 経過観察健診 72 回 事業費 204,649 (一般財源) 203,828
[母子保健対策：相談事業] 乳幼児健康相談 37 回 476 人 母乳教室 33 回 124 人 事業費 1,590 (一般財源) 1,460		[母子保健対策：相談事業] 乳幼児健康相談 48 回 母乳教室 24 回 事業費 2,104 (一般財源) 2,030	[母子保健対策：相談 事業] 乳幼児健康相談 48 回 母乳教室 24 回 事業費 2,337 (一般財源) 2,079	同左 同左	同左 同左	[母子保健対策：相談事 業] 乳幼児健康相談 144 回 母乳教室 72 回 事業費 7,011 (一般財源) 6,237
[こんにちは赤ちゃん事業] 訪問件数 1,634 件 事業費 7,729 (一般財源) 147		[[こんにちは赤ちゃん事業] 訪問件数 2,130 件 事業費 11,658 (一般財源) 4,088	[こんにちは赤ちゃん事業] 訪問件数 2,130 件 事業費 11,653 (一般財源) 2,594	同左 同左	同左 同左	[こんにちは赤ちゃん事業] 訪問件数 6,390 件 事業費 34,959 (一般財源) 7,782
[ようこそ新米ママのひろば事業] 育児講座 9 回 62 組 事業費 251 (一般財源) 251		[ようこそ新米ママのひろば事業] 育児講座 12 回 事業費 327 (一般財源) 327	[ようこそ新米ママのひろば 事業] 育児講座 12 回 事業費 377 (一般財源) 377	同左 同左	同左 同左	[ようこそ新米ママのひろば事 業] 育児講座 36 回 事業費 1,131 (一般財源) 1,131
[新生児聴覚検査] 新生児聴覚検査 1,928 件 精密検査 4 件 助成金償還払い 291 件 事業費 5,405 (一般財源) 5,405		[新生児聴覚検査] 新生児聴覚検査 精密検査 助成金償還払い 事業費 5,849 (一般財源) 5,849	[新生児聴覚検査] 新生児聴覚検査 精密検査 助成金償還払い 事業費 5,849 (一般財源) 5,849	同左 同左	同左 同左	[新生児聴覚検査] 新生児聴覚検査 精密検査 助成金償還払い 事業費 17,547 (一般財源) 17,547
事業費 (一般財源)	82,396 (73,982)	86,510 (79,035)	89,907 (79,769)	87,937 (78,620)	87,453 (78,542)	265,297 (236,931)
拡充分 (一般財源)			3,295 (2,068)	1,325 (1,325)	841 (841)	5,461 (4,234)
備考	健康推進費：乳児健康診査経費、1 歳 6 か月児健康診査経費、3 歳児健康診査経費、新生児聴覚検査事業経費、乳幼児経過観察 事業経費、乳幼児健康相談経費、こんにちは赤ちゃん事業経費、ようこそ新米ママのひろば事業経費、健康推進管理運営経費（一部） 長崎健康相談所費：乳児健康診査経費、1 歳 6 か月児健康診査経費、3 歳児健康診査経費、乳幼児健康相談経費、こんにちは赤ちゃん 事業経費					

93	継続	3-3-2-5 としま鬼子母神プロジェクト ⑤ ゆりかご・としま事業 《再掲 4-2-1-4》				
【概要】 東京都の「ときょうママパパ応援事業」の補助金を活用し、妊娠期は助産師又は保健師が、出産後は保育士等が面接し、面接時それぞれに育児パッケージを交付する。これにより、必要な相談・支援が切れ目なく受けられる体制を強化し、子どもと女性にやさしいまちづくりをすすめる。 【健康推進課、長崎健康相談所、子育て支援課】						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計（R 4～6）
健康推進課・ 長崎健康相談所： ゆりかご面接実施件 2,221 件 (実施率 84.8%) ゆりかご応援グッズ交付件数 2,221 件 子育て支援課： おめでとう面接実施件数 1,240 件 (実施率 66.9%) お祝品引き渡し件数 1,240 件 としま育児サポート手帳を活用したとしま育児サポーター事業 306 件 見る知るモバイル事業 新規登録者 1,010 人 年度末総登録者 8,384 人 ゆりかご応援グッズ（こども商品券）の追加交付		健康推進課・ 長崎健康相談所： 妊娠中に助産師又は保健師による妊婦面接を実施、ゆりかご応援グッズを交付する。 子育て支援課： 出産後に保育士等によるおめでとう面接を実施、誕生お祝品を交付する。 必要に応じて個別支援計画を作成 としま育児サポーター事業 もっと見る知る（アプリ）事業 多胎児家庭への支援	健康推進課・ 長崎健康相談所： 妊娠中に助産師又は保健師による妊婦面接を実施、ゆりかご応援グッズを交付する。 子育て支援課： 出産後に保育士等によるおめでとう面接を実施、誕生お祝品を交付する。 必要に応じて個別支援計画を作成 としま育児サポーター事業 もっと見る知る（アプリ）事業 多胎児家庭への支援	同左 同左	同左 同左	健康推進課・ 長崎健康相談所： 妊娠中に助産師又は保健師による妊婦面接を実施、ゆりかご応援グッズを交付する。 子育て支援課： 出産後に保育士等によるおめでとう面接を実施、誕生お祝品を交付する。 必要に応じて個別支援計画を作成 もっと見る知る（アプリ）事業 多胎児家庭への支援
事業費 (一般財源)	44,967 (1,630)	20,853 (982)	19,033 (1,230)	19,033 (1,230)	19,033 (1,230)	57,099 (3,690)
備考	健康推進費：ゆりかご・としま事業経費、健康推進管理運営経費（一部）、長崎健康相談所費：ゆりかご・としま事業経費、子育て支援費：ゆりかご・としま事業経費					

94	継続	3-3-2-6 としま鬼子母神プロジェクト ⑥ 母親学級・パパママ準備教室事業 《再掲 4-2-1-4》				
【概要】 初めて出産を迎える妊婦及びそのパートナーを対象に、出産の準備や産後の生活に関する講義、育児の実技を行い、母体の健康と児の養育を父母の共同の責任としてとらえ、新しい命を迎える準備ができるよう支援する。働きざかり世代のために、土曜または日曜にも実施する。 【健康推進課、長崎健康相談所】						
R2実績		R3予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
・母親学級 長崎健康相談所 16回延べ320人 健康推進課分事業委託 ・母親学級 土曜日 12回186人 ・パパママ準備教室 日曜日 24回955人		母親学級 長崎健康相談所 6コース 健康推進課分事業委託 ・母親学級 土曜日 12回 ・パパママ準備教室 日曜日 24回	母親学級 長崎健康相談所 6コース 健康推進課分事業委託 ・母親学級 土曜日 12回 ・パパママ準備教室 土曜日 12回 日曜日 24回	同左 同左	同左 同左	母親学級 長崎健康相談所 健康推進課分事業委託 土・日実施 母親学級 パパママ準備教室
事業費 (一般財源)	5,205 (5,205)	7,176 (7,176)	7,145 (7,145)	7,145 (7,145)	7,145 (7,145)	21,435 (21,435)
備考	健康推進費：母親学級開催経費、長崎健康相談所費：母親学級開催経費					

95	継続	3-3-2-7 としま鬼子母神プロジェクト ⑦ 産後ケア事業 《再掲 4-2-1-4》				
【概要】産後において家族等から十分な家事、育児等の援助が受けられず、産後等における心身の不調、育児不安等が認められる産後4か月未満の母子に対して、助産師等による心身のケア、育児の支援その他母子の健康の維持及び増進に必要な支援を行う。 【健康推進課】						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
産後ケア利用日数 423日 109人		産後ケア利用日数 470日	産後ケア利用日数 470日	同左	同左	産後ケア利用支援
事業費 (一般財源)	12,473 (△4,588)	17,077 (1)	17,077 (1)	17,077 (1)	17,077 (1)	51,231 (3)
備考	豊島区産後ケア事業経費					

96	継続	3-3-2-8 としま親子母神プロジェクト ⑧ 幼児歯科健康診査《再掲 4-2-1-4》				
【概要】 こども歯科健診（2 歳児、2 歳 6 か月児、3 歳 6 か月児～4 歳児）に加え、1 歳児歯科健診に併せて保健師、栄養士の集団指導を行い、歯を含めた全身の健康増進を図るとともに、要支援家庭の早期発見、虐待防止に寄与する。 【健康推進課、長崎健康相談所】						
R2実績		R3予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
こども歯科健診 2歳児・2歳6か月児・3歳6か月児～4歳児 池袋保健所 15回 625人 長崎健康相談所 16回 313人 1歳児歯科健診 20回 1,014人 歯科巡回指導 保育園 63園 （うち委託分 50園） 区民ひろば 2施設		こども歯科健診 2歳児・2歳6か月児・3歳6か月児～4歳児 池袋保健所 22回 長崎健康相談所 24回 1歳児歯科健診 24回 歯科巡回指導 保育園 80園 （うち委託分 61園） 区民ひろば 12施設	こども歯科健診 2歳児・2歳6か月児・3歳6か月～4歳児 池袋保健所 22回 長崎健康相談所 24回 1歳児歯科健診 24回 歯科巡回指導 保育園 80園 （うち委託分 61園） 区民ひろば 12施設	同左	同左	こども歯科健診 2歳児・2歳6か月児・3歳6か月児～4歳児 池袋保健所 66回 長崎健康相談所 72回 1歳児歯科健診 72回 歯科巡回指導 保育園 240園 （うち委託分 183園） 区民ひろば 36施設
事業費 （一般財源）	9,989 (9,865)	11,981 (11,629)	12,575 (12,143)	12,575 (12,143)	12,575 (12,143)	37,725 (36,429)
備考	健康推進費：歯科衛生経費、健康推進管理運営経費（一部）、長崎健康相談所費：歯科衛生経費					

97	継続	3-3-2-9 としま健康チャレンジ！・食育推進事業				
【概要】生活習慣病予防の第一次予防として、ポイントマイレージ制度を使った「自分自身で健康づくり」を拡大し、より多くの区民に健康づくりの場を提供する。また食育フェアなどで広く健康情報を提供し、行動変容につなげる。 【地域保健課、健康推進課、長崎健康相談所】						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
講座参加者数 6,557名		講座参加者数 17,500名	講座参加者数 17,500名	講座参加者数 17,500名	講座参加者数 17,500名	講座参加者数 52,500名
応援団数 (協賛店含む) 247団体		応援団数 (協賛店含む) 248団体	応援団数 (協賛店含む) 250団体	応援団数 (協賛店含む) 255団体	応援団数 (協賛店含む) 260団体	応援団数 (協賛店含む) 765団体
食育コンクール、 イベント 1回 76名		食育コンクール、 イベント 3回	食育コンクール、 イベント 3回	食育コンクール、 イベント 3回	食育コンクール、 イベント 3回	食育コンクール、 イベント 9回
食育講座(小学生～大人) 2回 45名		食育講座(小学生～大人) 5回	食育講座(小学生～大人) 4回	食育講座(小学生～大人) 4回	食育講座(小学生～大人) 4回	食育講座(小学生～大人) 12回
栄養講習会 31回 996名		栄養講習会 49回	栄養講習会 48回	栄養講習会 48回	栄養講習会 48回	栄養講習会 144回
離乳食講習会(乳児) 28回 828名		離乳食講習会(乳児) 42回	離乳食講習会(乳児) 42回	離乳食講習会(乳児) 42回	離乳食講習会(乳児) 42回	離乳食講習会(乳児) 126回
食育講演会 2回 67名		食育講演会 2回	食育講演会 2回	食育講演会 2回	食育講演会 2回	食育講演会 6回
個別相談会(離乳食講習会中止の代替事業) 14回 81名		西武 FF 協定事業 2回	西武 FF 協定事業 2回	西武 FF 協定事業 2回	西武 FF 協定事業 2回	西武 FF 協定事業 6回
		健康チャレンジ！動画 配信 2本				
事業費 (一般財源)	4,474 (2,067)	7,367 (4,434)	6,129 (3,687)	6,129 (3,687)	6,129 (3,687)	18,387 (11,061)
備考	地域保健費：健康チャレンジ！事業経費、食育推進事業経費、健康推進費：栄養指導経費（一部）、長崎健康相談費：栄養指導経費(一部)					

98	継続	3-3-2-10 こころの健康				
【概要】 精神的な課題を抱えている方及び家族に対して、保健師・専門医・精神保健福祉士等による相談、支援を実施する。また、自殺・うつ病の予防対策として、相談窓口の周知、ゲートキーパーの養成、当事者と協働した若年層の自殺予防対策の充実強化を行う。 〔健康推進課、長崎健康相談所〕						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
[精神保健対策：相談事業] 講演会（としまテレビ） 2回 こころまつり（実施中止） 専門相談 27回 専門医 17回 延40人 精神保健福祉士 10回 延23人 随時相談（保健師） 面接・電話 延2,957人 訪問 延 175件 事業費 1,360 （一般財源）1,360		[精神保健対策：相談事業] 講演会 3回 こころまつり 1回 専門相談 30回 随時相談（保健師） 事業費1,762 （一般財源）1,727	[精神保健対策：相談事業] 講演会 3回 こころまつり 1回 専門相談 30回 随時相談（保健師） 事業費 1,791 （一般財源）1,750	同左	同左	[精神保健対策：相談事業] 講演会 9回 こころまつり 3回 専門相談 90回 随時相談（保健師） 事業費 5,373 （一般財源）5,250
[自殺うつ病予防対策] ゲートキーパー講座 3回 138人 ストレスマネジメントの普及啓発 17,475人 自殺・うつ病の対策委員会 2回 自殺対策計画推進会議 1回 【拡充分】 精神科地域医療連携事業 実施委託 1回 事業費 1,717 （一般財源）840		[自殺うつ病予防対策] ゲートキーパー講座 4回 ストレスマネジメントの普及啓発 18,000人 自殺・うつ病の対策委員会 2回 自殺対策計画推進会議 1回 精神科地域医療連携事業 実施委託 1回 事業費 2,525 （一般財源）1,404	[自殺うつ病予防対策] ゲートキーパー講座 4回 ストレスマネジメントの普及啓発 18,000人 自殺・うつ病の対策委員会 2回 自殺対策計画推進会議 1回 精神科地域医療連携事業 実施委託 1回 事業費 2,477 （一般財源）1,241	同左	同左	[自殺うつ病予防対策] ゲートキーパー講座 12回 ストレスマネジメントの普及啓 発 54,000人 自殺・うつ病の対策委員会 6回 自殺対策計画推進会議 3回 精神科地域医療連携事業 実施委託 3回 事業費 7,431 （一般財源）3,723
[精神障害者アウトリーチ事業] 訪問及び面接等による支援実 施 支援実人数 9人 支援会議 11回 訪問 41回 面接 4回 電話 47回 関係機関連絡 50回 事業費 357 （一般財源）2		[精神障害者アウトリーチ事 業] 訪問及び面接等による支 援実施 ①医師 ②精神保健福祉士 事業費 474 （一般財源）237	[精神障害者アウトリーチ事 業] 訪問及び面接等による支援 実施 ①医師 ②精神保健福祉士 事業費 439 （一般財源）220	同左	同左	[精神障害者アウトリーチ事 業] 訪問及び面接等による支 援実施 ①医師 ②精神保健福祉士 事業費 1,317 （一般財源）660
事業費 （一般財源）	3,434 (2,202)	4,761 (3,368)	4,707 (3,211)	4,707 (3,211)	4,707 (3,211)	14,121 (9,633)
備考	健康推進費：精神保健事業経費、自殺うつ病予防事業経費、精神障害者アウトリーチ事業経費、健康推進管理運営経費（一部）、長崎相談所費：精神保健事業経費					

99	継続	3-3-2-11 歯周病検診事業				
【概要】「80歳で20本以上の自分の歯を持つこと」を目標に、40・45・50・55・60・65・70・75歳に歯周病検診を実施、3年度からは76・78・80・82・84歳を対象に高齢者歯科健診を開始する。 【地域保健課】						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
受診者	2,264人	受診者 2,613人	受診者 2,469人	同左	同左	受診者 7,407人
		高齢者歯科健診 受診者 1,100人	同左	同左	同左	高齢者歯科健診 受診者 3,300人
事業費 （一般財源）	19,374 （15,001）	29,496 （23,084）	27,702 （22,036）	27,702 （22,036）	27,702 （22,036）	83,106 （66,108）
備考	歯周病検診事業経費					

100	継続	3-3-2-12 豊島区特定不妊治療費助成事業				
【概要】不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るため、「東京都特定不妊治療費助成事業」の承認決定を受けている区民に対し、特定不妊治療（体外受精及び顕微授精、男性不妊治療）にかかった保険適用外の治療費の一部を助成する。東京都に準じて事実婚カップルについても対象とする。 【健康推進課】						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
助成数 延べ407件 （実人数283名） ・特定不妊治療 10万円 1件 （男性不妊治療と同時に申請） 5万円 291件 2万5千円 102件 上限未満 13件		・体外受精及び顕微授精 治療1回につきステージごと に上限額2万5千円 または5万円 ・男性不妊治療上限額 5万円※単独では申請で きず特定不妊治療と同時 に申請する	・体外受精及び顕微授精 治療1回につきステージご とに上限額2万5千円ま たは5万円 ・男性不妊治療上限額 5万円※単独では申請 できず特定不妊治療と同 時に申請する	同左	同左	特定不妊治療費の 助成
事業費 （一般財源）	17,541 （17,541）	11,519 （11,519）	11,519 （11,519）	11,519 （11,519）	11,519 （11,519）	34,557 （34,557）
備考	豊島区特定不妊治療費助成事業経費					

101	継続	3-3-2-13 高齢者の服薬情報提供事業《一部国民健康保険事業会計》《再掲 3-2-1-14》					
【概要】 70～74 歳の国民健康保険被保険者及び生活保護受給者のうち、多剤服用の方を対象に服薬情報を提供する事で、多剤併用者に対する専門家による個別相談へ促し、服薬過剰を回避することで健康増進を図る。また同時に、生活保護受給者のうち、特定が困難な「指定難病」対象者を「見える化」することで、適切な医療費助成制度の受給指導に繋ぎ、生活保護法における医療扶助の適正化を進める。							
【国民健康保険課、生活福祉課、地域保健課】							
R 2 実績		R 3 予算		年 度 別 計 画			
				R 4	R 5	R 6	計(R 4 ～ 6)
【国民健康保険課】 ・国民健康保険被保険者(70～74 歳)を対象に、多剤併用者への服薬情報を通知		【国民健康保険課】 ・国民健康保険被保険者(70～74 歳)を対象に、多剤併用者への服薬情報を通知		【国民健康保険課】 ・国民健康保険被保険者(70～74 歳)を対象に、多剤併用者への服薬情報を通知	【国民健康保険課】 ・国民健康保険被保険者(70～74 歳)を対象に、多剤併用者への服薬情報を通知	【国民健康保険課】 ・国民健康保険被保険者(70～74 歳)を対象に、多剤併用者への服薬情報を通知	
事業費 2,803 (一般財源) 1,404		事業費 3,000 (一般財源) 3,000		事業費 3,000 (一般財源) 3,000	事業費 3,000 (一般財源) 3,000	事業費 3,000 (一般財源) 3,000	事業費 9,000 (一般財源) 9,000
【生活福祉課】 ・生活保護受給者(70～74 歳)を対象に、多剤併用者への服薬情報を通知		【生活福祉課】 ・生活保護受給者(70～74 歳)を対象に、多剤併用者への服薬情報を通知 ・レセプトデータの分析による指定難病候補者の抽出		【生活福祉課】 ・生活保護受給者(70～74 歳)を対象に、多剤併用者への服薬情報を通知	【生活福祉課】 ・生活保護受給者(70～74 歳)を対象に、多剤併用者への服薬情報を通知 ・指定難病対象者の見える化による医療扶助の適正化	【生活福祉課】 ・生活保護受給者(70～74 歳)を対象に、多剤併用者への服薬情報を通知	
事業費 1,980 (一般財源) 495		事業費 3,410 (一般財源) 853		事業費 1,980 (一般財源) 495	事業費 3,410 (一般財源) 853	事業費 1,980 (一般財源) 495	事業費 7,370 (一般財源)1,843
【地域保健課】 ・個別相談の実施		【地域保健課】 ・個別相談の実施 ・残薬調整バッグ作成		【地域保健課】 ・個別相談の実施	【地域保健課】 ・個別相談の実施 ・残薬調整バッグ作成	【地域保健課】 ・個別相談の実施 ・残薬調整バッグ作成	
事業費 4,224 (一般財源)4,224		事業費 4,363 (一般財源) 4,363		事業費 4,224 (一般財源) 4,224	事業費 4,363 (一般財源) 4,363	事業費 4,363 (一般財源) 4,363	事業費 12,950 (一般財源)12,950
事業費 (一般財源)	9,007 (6,123)	10,773 (8,216)	9,204 (7,719)	10,773 (8,216)	9,343 (7,858)	29,320 (23,793)	
備考	高齢者の服薬情報提供事業経費（国民健康保険事業会計）、生活保護法施行事務経費（一部）、休日診療・夜間小児初期緊急医療事業経費（一部）						

102	継続	3-3-2-14 池袋保健所移転				
【概要】 令和元年 10 月造幣局跡地の市街地南側部分に仮移転。令和 7 年度を目途に、南池袋 C 地区に本移転予定。 【地域保健課】						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計(R 4 ～ 6)
仮移転先プレハブ賃貸借等 322,704		仮移転先プレハブ賃貸借 322,704	仮移転先プレハブ賃貸借 564,084	フロアマネージャ業務委託 4,177	フロアマネージャ業務委託 4,177	仮移転プレハブ賃貸借
フロアマネージャ業務委託 4,177		フロアマネージャ業務委託 4,177	フロアマネージャ業務委託 4,177	移転に係るコンサル委託経費 25,000	移転に係るコンサル委託経費 13,050	フロアマネージャ業務委託
フィッティングプラン策定業務委託 2,071		レイアウト図作成委託 3,000	レイアウト図変更業務委託 3,000			移転に係るコンサル委託経費
						他
事業費 (一般財源)	328,952 (328,952)	329,881 (12,278)	571,261 (12,278)	29,177 (29,177)	17,227 (17,227)	617,665 (58,682)
備考	R2 年度まで 保健所機能検討経費、池袋保健所仮庁舎施設維持管理経費（一部） R3 年度から 池袋保健所移転関係経費、池袋保健所仮庁舎施設維持管理経費（一部）					

■ 3-3-3 健康危機管理の強化

単位：千円

103	継続	3-3-3-1 感染症対策				
【概要】 感染症の早期発見のため、HIV・性感染症、肝炎検査・相談等を実施する。また、結核まん延防止のため、ハイリスク者健診及び患者の療養支援による治療完了率の向上に取り組み、“感染症に強いまちづくり”に努める。 【健康推進課】						
R2実績		R3予算	年 度 別 計 画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
[感染症対策]		[感染症対策]	[感染症対策]	同左	同左	[感染症対策]
感染症疫学調査 4,196 件		感染症疫学調査 300 件	感染症疫学調査 300 件			感染症疫学調査 900 件
HIV（エイズ）検査 10 回 250 件		HIV（エイズ）検査 12 回	HIV（エイズ）検査 12 回			HIV（エイズ）検査 36 回
肝炎検査 10 回 431 件		肝炎検査 12 回	肝炎検査 12 回			肝炎検査 36 回
A I D S知ろう館 来館者数 614 人		A I D S知ろう館の 運営	A I D S知ろう館の 運営			A I D S知ろう館の運 営
H I V・性感染症検 査インターネット予約		H I V・性感染症検 査インターネット予約	H I V・性感染症検 査インターネット予約	同左	同左	H I V・性感染症検査 インターネット予約
事業費 4,634 (一般財源)2,557		事業費 6,716 (一般財源)4,081	事業費 7,795 (一般財源)5,160	同左	同左	事業費 23,385 (一般財源)15,480
結核対策事業]		[結核対策事業]	[結核対策事業]	同左	同左	[結核対策事業]
生活保護被保護者 宿泊所入所前健診 73 人		生活保護被保護者 宿泊所入所前健診 70 人	生活保護被保護者 宿泊所入所前健診 70 人	同左	同左	生活保護被保護者 宿泊所入所前健診 210 人
日本語学校健診 691 人		日本語学校健診 3,000 人	日本語学校健診 3,000 人	同左	同左	日本語学校健診 9,000 人
服薬支援 90 人		服薬支援 160 人	服薬支援 160 人	同左	同左	服薬支援 480 人
事業費 6,665 (一般財源)3,508		事業費 9,088 (一般財源)6,408	事業費 8,690 (一般財源)5,108			事業費 26,070 (一般財源)15,324
事業費 (一般財源)	11,299 (6,065)	15,804 (10,789)	16,485 (10,268)	16,485 (10,268)	16,485 (10,268)	49,455 (30,804)
備考	感染症予防・発生動向調査事業経費、エイズ対策経費、特定感染症検査等経費、感染症の診査に関する協議会(結核)経費、結核健康診断等(定期)経費、結核健康診断等(法 17 条)経費、健康推進管理運営経費（一部）					

104		拡充	3-3-3-2 予防接種			
【概要】 予防接種は感染症による死亡と重症化を防ぎ、また、集団の感染拡大を防止する重要な施策である。 定期予防接種の接種率向上と任意予防接種の推進を図る。 【健康推進課】						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計（R 4 ～ 6）
[定期予防接種事業] A 類（14 種類）助成 47,942 人 B 類（2 種類）助成 38,987 人 風しんの追加的対策 抗体検査助成 2,168 人 予防接種助成 404 人 定期予防接種費用の 償還払い 10 月よりロタウイルスワ クチン定期接種化 事業費 910,337 (一般財源) 681,742		[定期予防接種事業] A 類（14 種類）助成 B 類（2 種類）助成 風しんの追加的対策 抗体検査助成 予防接種助成 定期予防接種費用の 償還払い ロタウイルスワクチン定期 接種化 【補正】 高齢者肺炎球菌ワクチ ン定期接種の自己負担 分全額補助事業 事業費 849,880 (一般財源) 710,281	定期予防接種事業] A 類（14 種類）助成 B 類（2 種類）助成 定期予防接種費用の 償還払い 【拡充】 ・高齢者肺炎球菌ワクチ ン定期接種の自己負担 分全額補助事業 ・子宮頸がんワクチン積極 的勧奨再開 事業費 931,336 (一般財源) 777,763	同左 事業費 805,585 (一般財源) 661,698	同左 同左	[定期予防接種事業] A 類(14 種類)助成 B 類(2 種類) 助成 定期予防接種費用の 償還払い 事業費 2,542,506 (一般財源) 2,101,159
[おたふくかぜワクチン 接種助成事業(任意)] ワクチン接種費用全額助成 1,987 人 事業費 12,252 (一般財源) 5,675		[おたふくかぜワクチン接 種助成事業（任意）] ワクチン接種費用全額助成 事業費 13,167 (一般財源) 6,585	[おたふくかぜワクチン接 種助成事業（任意）] ワクチン接種費用全額助成 事業費 13,155 (一般財源) 6,651	同左 同左	同左 同左	[おたふくかぜワクチン接 種助成事業（任意）] ワクチン接種費用全額 助成 事業費 39,465 (一般財源) 19,953
[先天性風しん症候群予 防対策事業（任意）] 抗体検査助成 893 人 予防接種助成 645 人 事業費 11,950 (一般財源) 754		[先天性風しん症候群予 防対策事業（任意）] 抗体検査及び予防接種 費用の全額助成 事業費 21,716 (一般財源) 5,247	[先天性風しん症候群 防対策事業（任意）] 抗体検査及び予防接種 費用の全額助成 事業費 21,716 (一般財源) 5,247	同左 同左	同左 同左	[先天性風しん症候群 予防対策事業（任意）] 抗体検査及び予防接種 費用の全額助成 事業費 65,148 (一般財源) 15,741
[ロタウイルスワクチン接種 助成事業経費(任意)] ワクチン接種費用の一部 助成 1 価 652 人 5 価 2,095 人 事業費 12,589 (一般財源) 3,008				[ロタウイルスワクチン 接種助成事業経費(任意) ⇒ R2 年 10 月より法定		
事業費 (一般財源)	947,128 (691,179)	869,806 (716,144)	966,207 (789,661)	840,456 (673,596)	840,456 (673,596)	2,647,119 (2,136,853)
拡充分 (一般財源)			125,751 (116,065)			125,751 (116,065)
備考	予防接種(定期)経費、おたふくかぜワクチン接種助成経費、先天性風しん症候群予防対策経費					

105	継続	3-3-3-3 健康危機管理				
【概要】 新型インフルエンザ等の感染拡大防止や災害医療体制・保健衛生の構築など、三師会等関係機関との連携により、健康危機発生時の管理体制を強化する。あわせて災害時に迅速な医療救護活動が実施できる態勢を整備するため、必要となる医療資器材の備蓄等を進める。 【健康推進課、地域保健課】						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計（R4～6）
[新型インフルエンザ対策事業] ・新型インフルエンザ等対策講演会 0回 ・新型インフルエンザ等対策推進協議会 0回 ・医療部会 0回 事業費 265 (一般財源) 119		[新型インフルエンザ対策事業] ・訓練実施 ・行動計画の確認 ・新型インフルエンザ等対策推進協議会 事業費 619 (一般財源) 350	[新型インフルエンザ対策事業] ・訓練実施 ・行動計画の確認 ・新型インフルエンザ等対策推進協議会 事業費 668 (一般財源) 370	同左	同左	[新型インフルエンザ対策事業] ・訓練実施 ・行動計画の確認 ・新型インフルエンザ等対策推進協議会 事業費 2,004 (一般財源) 1,110
[災害医療体制の整備] ・災害医療検討会議 0回 ・緊急医療救護所、医療救護所の整備 ・医療救護活動従事者の登録 ・訓練実施 0回 事業費 1,843 (一般財源) 1,306		[災害医療体制の整備] ・災害医療検討会議 ・緊急医療救護所、医療救護所の整備 整備済緊急医療救護所 11箇所 ・医療救護活動従事者の登録 ・医療救護活動マニュアルの整備 ・訓練実施 トリアージ訓練 1回 災害医療図上訓練 1回 緊急医療救護所立ち上げ訓練 1回 医療救護所副長会議 1回 ・災害薬事センター強化 ・備蓄医薬品・医療資器材数 5,500人分 緊急医療救護所 1箇所の追加整備 緊急医療救護所 11箇所のコロナ資器材整備 事業費 14,962 (一般財源) 14,221	[災害医療体制の整備] ・災害医療検討会議 ・緊急医療救護所、医療救護所の整備 整備済緊急医療救護所 11箇所 ・医療救護活動従事者の登録 ・医療救護活動マニュアルの整備 ・訓練実施 トリアージ訓練 1回 災害医療図上訓練 1回 緊急医療救護所立ち上げ訓練 1回 医療救護所副長会議 1回 ・災害薬事センター強化 ・備蓄医薬品・医療資器材数 5,500人分 【拡充分】 緊急医療救護所 1箇所の追加整備 緊急医療救護所 1箇所のコロナ資器材整備 事業費 14,586 (一般財源) 13,818	[災害医療体制の整備] ・災害医療検討会議 ・緊急医療救護所、医療救護所の整備 整備済緊急医療救護所 11箇所 ・医療救護活動従事者の登録 ・医療救護活動マニュアルの整備 ・訓練実施 トリアージ訓練 1回 災害医療図上訓練 1回 緊急医療救護所立ち上げ訓練 1回 医療救護所副長会議 1回 ・災害薬事センター強化 ・備蓄医薬品・医療資器材数 5,500人分 事業費 10,178 (一般財源) 9,409	同左	[災害医療体制の整備] ・災害医療検討会議 ・緊急医療救護所、医療救護所の整備 整備済緊急医療救護所 11箇所 ・医療救護活動従事者の登録 ・医療救護活動マニュアルの整備 ・訓練実施 トリアージ訓練 延3回 災害医療図上訓練 延3回 緊急医療救護所立ち上げ訓練 延3回 医療救護所副長会議 延3回 ・災害薬事センター強化 ・備蓄医薬品・医療資器材数 5,500人分 事業費 34,942 (一般財源) 32,636
[災害医療救護態勢整備関係事業／防災危機管理課] 整備済緊急医療救護所 10箇所 備蓄医薬品・医療資器材数 5,000人分 トリアージ訓練 0回 災害医療図上訓練 0回 緊急医療救護所立ち上げ訓練 0回 事業費 7,617 (一般財源) 7,617						
事業費 (一般財源)	9,725 (9,042)	15,581 (14,571)	15,254 (14,188)	10,846 (9,779)	10,846 (9,779)	36,946 (33,746)
拡充分 (一般財源)			4,406 (4,406)			4,406 (4,406)
備考	R2年度まで 健康推進費：新型インフルエンザ対策経費、地域保健費：健康危機管理事業経費（一部） 防災危機管理費：災害医療救護態勢整備関係経費 R3年度から 健康推進費：新型インフルエンザ対策経費 地域保健費：健康危機管理等事業経費（1）災害医療等関係経費					

106	継続	3-3-3-4 医務・薬事事務				
【概要】 良質な医療及び安全な医薬品の提供を行うため、法令に基づき医療機関及び薬局等に立入調査等の指導監督を行う。 〔生活衛生課〕						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計(R 4 ～ 6)
監視指導件数 337 件		監視指導件数 450 件	監視指導件数 450 件	同左	同左	監視指導件数 1,350 件
事業費 (一般財源)	2,764 (△1,179)	3,231 (△413)	3,231 (△413)	3,231 (△413)	3,231 (△413)	9,693 (△1,239)
備考	医務・薬事関係経費					

107	継続	3-3-3-5 環境衛生関係事業				
【概要】 環境衛生関係施設に対して、法令に基づき水質検査・環境測定及び監査指導を行う。また、室内環境・飲用水の安全について区民、事業者に対し情報並びに検査機会を提供する。なお、検査機会については、民間検査機関を活用し、幅広い提供を実施する。 <div>〔生活衛生課〕</div>						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
監視指導件数 1,428 件		監視指導件数 1,700 件	監視指導件数 1,700 件	同左	同左	監視指導件数 5,100 件
有料検査数 96 件		有料検査数 72 件	有料検査数 60 件	同左	同左	有料検査数 180 件
事業費 (一般財源)	3,179 (△651)	5,615 (2,377)	5,418 (1,877)	5,418 (1,877)	5,418 (1,877)	16,254 (5,631)
備考	環境衛生関係経費					

108	継続	3-3-3-6 食品衛生関係事業				
【概要】 食品衛生監視指導計画に基づき、食品取扱施設の監視指導、食品等の収去検査、食中毒・苦情・違反品等の調査を行う。また、区民、事業者に対し感染症予防、食品衛生に関する講習会を実施する。 〔生活衛生課、健康推進課〕						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計(R 4～6)
監視指導件数 11,407 件		監視指導件数 24,000 件	監視指導件数 24,000 件	同左	同左	監視指導件数 72,000 件
感染症対策講習会 1 回		感染症対策講習会 30 回	感染症対策講習会 30 回	同左	同左	感染症対策講習会 90 回
食中毒予防講習会 10 回		食中毒予防講習会 70 回	食中毒予防講習会 70 回			食中毒予防講習会 210 回
事業費 (一般財源)	23,952 (△12,220)	38,620 (10,670)	36,208 (11,273)	36,208 (11,273)	36,208 (11,273)	108,624 (33,819)
備考	食品衛生関係経費					

109	継続	3-3-3-7 災害時における在宅人工呼吸器使用者に対する支援事業						
【概要】在宅人工呼吸器使用者に対する「災害時個別支援計画」の作成を訪問看護ステーションに委託し、円滑な計画作成とともに、病状変化に的確に対応した計画修正と発災時を想定した訓練等を実施する。【健康推進課】								
R 2 実績		R 3 予算		年 度 別 計 画				
				R 4	R 5	R 6	計(R 4 ～ 6)	
・災害時個別支援計画作成 【委託】 16 件 ・訓練の実施 災害時非常用電話 (171)の訓練 15 件 災害時非常用電源駆動訓練 2 件		・災害時個別支援計画作成 ・訓練の実施 災害時非常用電話 (171)の訓練 災害時非常用電源駆動訓練 ・災害時在宅人工呼吸器使用者自家発電装置給付		・災害時個別支援計画作成 ・訓練の実施 災害時非常用電話 (171)の訓練 災害時非常用電源駆動訓練 ・災害時在宅人工呼吸器使用者自家発電装置給付		同左	同左	・災害時個別支援計画作成 ・訓練の実施 災害時非常用電話 (171)の訓練 災害時非常用電源駆動訓練 ・災害時在宅人工呼吸器使用者自家発電装置給付
事業費 (一般財源)	245 (83)	3,671 (1,836)	1,975 (1,127)	1,975 (1,127)	1,975 (1,127)	5,925 (3,381)		
備考	災害時における在宅人工呼吸器使用者に対する支援事業経費							

110	継続	3-3-3-8 災害時生活必需品（口腔衛生）備蓄事業				
【概要】避難所での感染症等の予防と健康管理を行うため、避難所生活者のため口腔衛生用品を備蓄する。 【健康推進課】						
R 2 実績		R 3 予算	R 4			
			R 4	R 5	R 6	計(R 4 ～ 6)
想定避難生活者数 34,115 人の 1/3 を備蓄 ・歯ブラシ 11,400 本 大人用 7,400 本 小人用 4,000 本		想定避難生活者数 34,115 人の 1/3 を備蓄 ・口腔ケア用ウエットティッシュ ・歯ブラシ	想定避難生活者数 34,115 人の 1/3 を備蓄 ・口腔ケア用ウエットティッシュ ・歯ブラシ	同左	同左	想定避難生活者数 34,115 人の備蓄 ・口腔ケア用ウエットティッシュ ・歯ブラシ
事業費 (一般財源)	419 (419)	1,238 (1,238)	1,238 (1,238)	1,238 (1,238)	1,238 (1,238)	3,714 (3,714)
備考	災害時生活必需品（口腔衛生）整備事業					

111	継続	3-3-3-9 住宅宿泊事業				
【概要】住宅宿泊事業法の施行に伴い、法令に基づく住宅宿泊事業の届出の受理並びに適正な運用について指導を行う。 【生活衛生課】						
R2実績		R3予算		年度別計画		
				R4	R5	R6
届出数 100 件		届出数 200 件		届出数 200 件 (仮称)住宅宿泊事業のあり方 検討会 3 回	届出数 100 件	届出数 100 件 届出数 400 件
事業費 (一般財源)	454 (454)	599 (599)		599 (599)	599 (599)	1,797 (1,797)
備考	住宅宿泊事業関係経費					

■ 3-3-4 地域医療体制の充実

単位：千円

112	継続	3-3-4-1 障害者等歯科診療事業				
【概要】 一般の歯科診療所では十分な歯科診療を受けることが困難な寝たきり高齢者及び障害者の歯科診療を行う。 〔地域保健課〕						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計(R 4 ～ 6)
利用人数 1,208 人		利用人数 1,300 人	利用人数 1,300 人	同左	同左	利用人数 3,900 人
事業費 (一般財源)	40,739 (40,739)	40,739 (40,739)	40,739 (40,739)	40,739 (40,739)	40,739 (40,739)	122,217 (122,217)
備考	障害者等歯科診療事業経費					

113	継続	3-3-4-2 休日診療・夜間小児初期診療事業				
【概要】 休日（土曜日、日曜日、祝日、年末年始）に内科・小児科、歯科の休日診療、休日調剤を行うとともに、平日週 5 日間の準夜間帯に満 15 歳以下の小児を対象とした初期救急診療事業を実施している。 【地域保健課】						
R 2 実績		R 3 予算	年 度 別 計 画			
			R 4	R 5	R 6	計(R 4 ～ 6)
休日診療 ・内科・小児科 1,100 人 ・歯科 229 人 ・調剤 1,005 人 ・小児初期診療 241 人		休日診療 ・内科・小児科 6,400 人 ・歯科 380 人 ・調剤 5,900 人 ・小児初期診療 630 人	休日診療 ・内科・小児科 6,400 人 ・歯科 380 人 ・調剤 5,900 人 ・小児初期診療 630 人	同左	同左	休日診療 ・内科・小児科 19,200 人 ・歯科 1,140 人 ・調剤 17,700 人 ・小児初期診療 1,890 人
事業費 (一般財源)	77,578 (75,576)	79,830 (76,723)	66,054 (64,176)	66,054 (64,176)	66,054 (64,176)	198,162 (192,528)
備考	休日診療経費・夜間小児初期救急診療事業経費(一部)					

114	継続	3-3-4-3 在宅医療連携推進会議・在宅医療相談窓口事業 《一部介護保険事業会計》				
【概要】 区民が安心して在宅医療を受けられる仕組み作りのため多職種による在宅医療連携推進会議を開催し検討を進めるとともに、在宅医療相談窓口を拠点として地域医療連携体制の充実を図る。同時に各種在宅医療・介護連携推進事業を実施し、連携を強化する。						
【地域保健課】						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
在宅医療連携 推進会議の開催 3回		在宅医療連携 推進会議の開催 3回	在宅医療連携推進会議の 開催 3回	同左	同左	在宅医療連携推進 会議の開催 9回
在宅医療相談窓口 相談件数 延 6,680 件		在宅医療相談窓口 相談件数 延 5,500 件	在宅医療相談窓口の 実施 延 5,500 件	同左	同左	在宅医療相談窓口 の実施 延 16,500 件
在宅医療・介護連携 推進事業の実施		在宅医療・介護連携 推進事業の実施	在宅医療・介護連携推 進事業の実施	同左	同左	在宅医療・介護連携 推進事業の実施
事業費 (一般財源)	28,959 (8,016)	36,174 (13,754)	33,915 (12,647)	33,915 (12,647)	33,915 (12,647)	101,745 (37,941)
備考	在宅医療推進関係事業経費（一般会計）、在宅医療連携推進会議・在宅医療相談窓口事業経費（介護保険事業会計）					

115	継続	3-3-4-4 在宅歯科医療相談窓口事業 《介護保険事業会計》				
【概要】 区民が安心して在宅歯科医療を受けることができる環境を整備するために、あぜりあ歯科診療所内の歯科相談窓口において相談業務及びコーディネート業務を実施する。 <div>〔地域保健課〕</div>						
R2実績		R3予算	年度別計画			
			R4	R5	R6	計(R4～6)
歯科相談窓口相談件数 延 1,307 件		歯科相談窓口の実施 延 1,200 件	歯科相談窓口の実施 延 1,200 件	同左	同左	歯科相談窓口の実施 延 3,600 件
事業費 (繰入金)	6,517 (1,255)	6,517 (1,254)	6,517 (1,254)	6,517 (1,254)	6,517 (1,254)	19,551 (3,762)
備考	在宅歯科医療相談窓口事業経費（介護保険事業会計）					